

**辻堂駅周辺商店街活性化調査事業
報 告 書**

2007 年（平成 19 年）3 月

藤 沢 市

目 次

辻堂地区の現況・課題と対応	
1 辻堂地区の現況と課題	1
2 辻堂駅周辺主要商店街の問題点と課題	2
3 来街者が求める辻堂駅周辺地区の将来イメージ	4
4 課題への対応についての考え方	5
（1）商店街での対応について	5
（2）個店での対応について	6
辻堂駅周辺地区商店街の現状	
1 商業環境の現状	8
（1）商圈範囲とその推移	8
（2）商圈強度分析	9
（3）商圈の潜在購買力	9
（4）商圈特性	11
2 商業環境の変化	15
（1）前回調査（平成13年）からの変化	15
（2）今後の変化予想	15
3 特筆すべき問題点	15
来街者アンケート調査結果	
1 調査要領	18
（1）実施日と調査時間	18
（2）調査地点及び回収枚数	18
（3）集計分析	18
（4）調査票	18
2 来街者アンケート調査結果の概要	19
（1）来街者の概要	19
（2）買物行動	21
（3）商店街の評価	26
（4）湘南C-Xと商店街への要望	31
歩行者通行量調査結果	
1 調査要領	33
（1）実施日及び時間帯	33
（2）調査地域及び調査地点	33

2 辻堂駅周辺地区の調査結果	3 3
(1) 辻堂駅周辺の調査時間内総通行量	3 3
(2) 辻堂駅周辺調査地点別通行量	3 3
(3) 休日・平日の通行量比較	3 4
(4) 前回(平成 13 年)調査結果との比較	3 4
(5) 時間帯別通行量	3 5
(6) 駅方向と反対方向の通行量の比較(平日、休日の合計)	3 6

《資 料 編》

来街者アンケート単純集計表

来街者アンケート前回比較表

来街者アンケート調査地点図

来街者アンケート調査票

辻堂駅周辺商店街活性化調査報告書

作成日 2007年（平成19年）3月

調査機関 藤 沢 市

実施機関 財団法人藤沢市産業振興財団

辻堂地区の現況・課題と対応

1 辻堂地区の現況と課題

区分	現況	課題
商圈環境	<p>商圈と目される範囲の人口と世帯数は増加傾向にある。</p> <p>人口 142,214 人 13 年比 +2.9%</p> <p>世帯 58,824 世帯 13 年比 +8.4%</p> <p>1 次商圈が拡大し、吸収力が高まった。</p> <p>辻堂駅乗降客数は 1 日 90,000 人強あり、うち 72% が定期客。</p> <p>湘南モールフィル、ミスターマックスとの競合。</p>	<p>現況のように商圈人口・世帯数ともに増加しており、辻堂駅乗降客数も 1 日 9 万人を数えている。</p> <p>また、湘南モールフィル、ミスターマックス等既存大型ショッピングモールに加え、カントク跡地の湘南 C-X 都市再生事業も行われており、これらの環境変化に対応する「地域ビジョン」の策定が課題。</p>
来街者調査	<p>来街目的は、買物が 6 割を占め、用事、通勤・通学が 4 割ある。</p> <p>交通手段は自転車・徒歩の最寄性が 7 割以上。</p> <p>買物金額は 3,000 円までが 53% で、買物しないが 3 割近くある。</p> <p>立寄り先で「湘南モールフィル、ミスターマックス」が 14% 弱あった。</p> <p>普段の利用理由で商店、値段、商品、雰囲気、信用など商店の基本項目の評価が下がっている。</p> <p>この地域への来街回数の増加した人が減少している。</p> <p>商店街のイメージは業種構成、商店の魅力、品揃え、などは良い評価だが、外観、値段、店員の対応が低く、総合評価も低下。</p>	<p>来街目的で買物が 6 割に対し、用事、通勤・通学等が 4 割あり買物目的が低い。来街手段は徒歩・自転車などの近隣性であり、買物金額も最寄性である。</p> <p>利用理由でも、商店の魅力や商品や雰囲気への評価が低いなど、個店とその集積である商店街への評価が低く、商店街イメージも「外観」「品揃え」「店員の対応」「総合評価」などが前回比で低くなっている。</p> <p>特に、「店員の対応」は大きくダウンしており、湘南モールフィル、ミスターマックスとの競合もあり、個店のスキルアップ、商店街の外観や雰囲気づくり、接客対応のレベルアップなど、商店街の戦略的対応が課題となる。</p>
通行量調査	<p>全体の総量は前回より多く、平成 13 年比平日は 22%、休日は 36% 増加している。</p> <p>辻堂駅周辺の北口自由通路、メガネマート前、みずほ銀行前等の通行量は平日・休日ともに前回比で大きく増加している。</p>	<p>辻堂駅周辺の総通行量は前回比で大幅に増加している。これらは駅近辺への集中的な集積となっているが、商店街、個店の魅力アップで各商店街への拡散回遊を図ることが課題となる。</p>

2 辻堂駅周辺主要商店街の問題点と課題

商店街名	強みと機会	弱みと脅威	課 題
辻堂新町商店街(振)	<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の「外観」「品種構成」「魅力」「品揃え」「値段」「閉店時間」「総合評価」ともに「良い」が「悪い」より高くなっている。 ・立ち寄り先で「新町」目的が30%ある。 <p>機会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湘南C-Xに住宅、事業所などが建設されれば商圈人口が増加する。 	<p>弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当商店街を利用しない理由は「魅力的な店がない」「気軽に入れる雰囲気がない」など店づくりがウィークポイントとなっている。 ・昨年比の来街回数が若干低下している。 ・「店員の対応」は「悪い」が「良い」を20%近く上回り低評価である。 ・歩行者通行量が平成13年より低下している。 <p>脅威</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「湘南モールフィル」「大正堂・クイーンズ」に行く客が多い。 ・湘南C-Xに商業施設が設置されると競合が厳しくなる。 	<p>店づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入りやすい雰囲気の店づくり。 ・清掃・整理・整頓でさわやかな店づくり。 ・商品の魅力を引き出すレイアウトの技術向上。 <p>商品・価格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商圈内の人口構成の変化に対応した「品揃え」を行う。 ・「価格」は「お得感」のある価格の設定。 <p>接客</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様が心地よい接客を心がける。 <p>機会・脅威への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型店にない「親切」「心配り」をモットーとした経営戦略の研究。
湘南銀座商店街(振)	<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「品種構成」「魅力」「品揃え」「閉店時間」「車混雑の影響」「総合評価」の項目は10~50%弱で「よい」評価をされている。 ・歩行者通行量は「みずほ銀行前」で横ばい、「メガネマート前」で大幅増となっている。 	<p>弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「外観」「値段」がマイナス評価となっている。 ・「店員の対応」は「悪い」が「良い」を34%も上回り、相当に低評価である。 ・来街回数が前年比で低くなっている。 ・立ち寄り先で「銀座」目的は7%と低い。 ・利用しない理由で「店 	<p>店づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前商店街としての立地のプラスを活かすビジョンを検討する。 ・「外観」に魅力ある店づくりを行う。 ・「業種構成」で食品以外のバラエティのある構成を研究する。 <p>接客</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様に信頼される接客技術の習得を行う。

	<p>・来街目的で「食品・雑貨」のほか、「文化品・婦人衣料品・飲食」など多様となっている。</p> <p>機会</p> <p>・駅、バス乗り場直近の商店街で駅利用者が顧客化の可能性がある。</p>	<p>の魅力」「目的の商品がない」の2項が高い。</p> <p>脅威</p> <p>・「湘南モールフィル」「ミスターマックス」との競合がある。</p> <p>・「湘南C-X」の商業施設との競合が予想される。</p>	<p>機会・脅威への対応</p> <p>・商圈分析をベースとして商店街ビジョンを検討し、強みを活かした経営活動を研究する。</p> <p>・「外観」「価格」などのマイナス評価をプラス化することを研究する。</p> <p>・個店が商業経営の基本に立ち返り、専門性を高め魅力向上を図ることが必要である。(6ページを参照)</p>
辻堂元町商店会	<p>強み</p> <p>・「外観」「品種構成」「魅力」「閉店時間」「車混雑の影響」「総合評価」は、「良い」評価が「悪い」を超えている。</p> <p>・30%近くの人が商店街を目標に来街している。</p> <p>・「魚政商店」前の通行量が前回比で大幅に増えている。</p> <p>機会</p> <p>・「湘南モールフィル」「ミスターマックス」への通行路となっており、その顧客の購買力吸引が可能である。</p>	<p>弱み</p> <p>・「値段」がプラスマイナス0であり、評価が低い。</p> <p>・前回比の来街回数低下が25%あり、来街者数の増加にもかかわらず、目的商店街としての選択性が低下している。</p> <p>・利用しない理由として「魅力ある店が無い」「商品がない」のほか「雰囲気」「サービス不足」などが挙げられている。</p> <p>・店員の対応は「悪い」が「良い」を34%上回り相当に低評価である。</p> <p>脅威</p> <p>・「湘南モールフィル」「ミスターマックス」へのアクセス路となっており、競合性が高い。</p>	<p>商店街と店づくり</p> <p>・「外観」「品種構成」等の評価は良く、通行量も増加しているが、来街回数が低下するなど、リピート性が高まっていない。辻堂駅周辺での当商店街の役割、基本的な店づくりなどの見直しが必要である。</p> <p>・「入りやすい雰囲気のお店づくり」を考える。</p> <p>接客</p> <p>・「心配り」「サービス」など接客の基本技術を見直すことが必要である。</p> <p>機会・脅威への対応</p> <p>・商店街としての魅力が高くなれば、脅威への対応は可能。大型店との相違点である顧客ニーズへの即応体制をつくり、魅力向上を図る。</p>

<p>湘南辻堂商店会</p>	<p>強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「品種構成」「魅力」「品揃え」「閉店時間」「車混雑の影響」「総合評価」は、それぞれプラスとなっている。 ・利用理由で「しゃれた物がある」「安全に歩ける」などが挙げられている。 ・スーパーがある。 ・歩行者通行量が前回比で増えている。 <p>機会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辻堂駅南口に直結しており、駅勢圏が商圈となっている。茅ヶ崎市方面からの駅利用者の顧客化が可能である。 	<p>弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「外観」「値段」がマイナス評価となっている。 ・利用しない理由は「魅力的な店がない」「値段が高い」となっている。 ・店員の対応は「悪い」が「良い」を17%上回って低評価である。 <p>脅威</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「湘南C-X」に設置される商業施設との競合が懸念される。 	<p>商店街と店づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「外観」の評価がマイナスになっているなど「店づくり」に再検討が必要。 ・顧客ニーズを把握し、求められる「商品づくり」「良い雰囲気のお店づくり」が必要となっている。 <p>接客</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客が気持ちよく買物ができる「店の雰囲気」をつくるために「親切」と「心配り」をモットーとした接客技術の見直しを行う。 <p>機会・脅威への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辻堂駅勢圏の商圈動向を把握し、これをベースに商店街のあり方を再検討することにより、商圈密着型商店街として大型店に対応可能である。 ・商店街の基本姿勢を明確にして、プロ商人の集まる専門店街となることで、大型店との競合は対応が可能である。(5ページ～7ページを参照)
----------------	--	---	---

3 来街者が求める辻堂駅周辺地区の将来イメージ

<p>将来の街のイメージは、「日常の買物に便利で、高齢者が安心なまち」</p>		
	平成13年	平成18年
日常の買物に便利な街	64.9%	66.2%
高齢者が安心してこられる街	29.4%	36.7%
商品の安い街	24.9%	22.1%
<p>上のように、「便利」「高齢者の安心」が支持されており、「安価」は若干の</p>		
<p>低下となって、便利・安心が希求されている。</p>		

4 課題への対応についての考え方

辻堂地区は、既存の7商店街に加えて、辻堂新町4丁目の工場跡地に開設された「湘南モールフィル」、「ミスターマックス」の2ショッピングモールによる影響と今後開発が進むカントク跡地の「湘南C-X都市再生事業」への商業施設設置により大きく変化しようとしている。今後、辻堂駅周辺の主要商店街の活性化に向けた活動により、これらの外来する変化要因に対応するには、地域商業施設としての根源的なあり方を踏まえた戦略的活動方針を策定し、各商店街の役割に基づく活動を推進することが必要である。そのためには、本調査結果による消費者の声を十分に読み込み、活用することが望まれる。

(1) 商店街での対応について

ア 辻堂地区商業のビジョン策定

辻堂地区は、藤沢市西部の副都心としての位置づけにあるが、さまざまな環境の変化で商業環境も大きく変貌しつつある。このような状況に対応して、「地区商業ビジョン」の策定により、辻堂地区全体の中での各商店街の位置づけを明確にするとともに、商店街活動の基本方向を定めて、これを基盤に活動を展開する。

「ビジョン」は、航海における羅針盤の役割を果たし、商店街活動を効果的に実施することが出来る。

イ 既存商店街の地域密着性の向上

調査によると、既存商業は「湘南銀座商店街(振)」「湘南辻堂商店会」など駅前商店街としての性格と、「辻堂新町商店街(振)」「辻堂元町商店会」の最寄り商店街のように性格が異なっているが、これらの商店街に地域消費者は、将来イメージとして「日常の買物に便利で、高齢者が安心なまち」として地域密着性を求めている。上記「ビジョン」での検討課題としても重要なテーマである。

駅前型商店街には、「便利」「安心」に加えて「おしゃれ感」を加味したまちづくり、商店づくりが求められ、最寄り商店街では「便利」「安心」への注力が求められている。

ウ 高齢者対応の推進

辻堂地区の商圈内は辻堂、茅ヶ崎地区ともに高齢化が進んでいる。このような状況に対応した以下のような活動の推進が求められる。

シルバーカードサービス

すでに多くの商店街で実施されているが、高齢者の希望者に「カード」を発行し、買物の際カード持参者に割引サービスなどを行う。カードには保有者の基本的な情報を記載し、事故等にも対応可能にする。

安全・安心の商店街づくり

現況の中でも高齢者が安心して歩けるような道づくりや、疲れた時の休憩施設の設置を検討する。

安全な店づくり

店内の整理整頓により障害物の無い、安全に買物の出来る店づくりをする。また、見やすく分かりやすいショーカードやPOP広告で買物をしやすくする。

丁寧で暖かな雰囲気接客する。

エ 一店逸品運動の展開

商品は商売の原点であるにもかかわらず、本調査でも商店街のイメージとしては品揃えに良い評価が43%ありながら、利用理由では商品関連は2%程度の低い割合となっている。商店街の商品づくりへの取組みとして各商店街の主要店舗で、各店の自慢の逸品を集め、「商店街ブランド」「辻堂ブランド」を創ろう。商品ばかりでなく、販売の姿勢、心がけ、サービスなど「わが店の特徴」となるものを逸品として取り上げる。

- ・ 当店自慢の手作り商品
- ・ 仕入れ商品であっても、当店独自の仕入れルートがある商品
- ・ ふるさとや地方の逸品
- ・ 大型店が扱っていないローカルな商品、ニッチ（隙間）商品
- ・ 理・美容、クリーニングなどサービス業では、デザインや技術
- ・ 飲食業では、材料、味、健康、食育的要素
- ・ 笑顔の素敵な販売姿勢、独自のサービス など。

オ 地産地消の実践

日常生活の利便性商店街としての役割を果たすには生鮮三品業種は欠かせない。特に、農産物については、地域の農産物販売所を設置し、地産地消に特徴のある商店街にすることは地域活性化に大きく貢献する。

近隣市町の農家などとの契約で特産物、農産物などを空き店舗活用事業や店舗の一部活用事業などで進めることも商店街事業として有効である。

(2) 個店での対応について

本調査において、「商店の魅力」「品揃え」では「良い」が「悪い」を上回っているが、圧倒的評価ではない。また、「店員の対応」では「良い」は僅かに5.4%の低さである。個店のスキルアップは、大型ショッピングモールとの競合での重要な対策課題であり、各個店のみならず商店街組織としても対応課題である。

ア 商品づくり

地域の消費者のニーズに合った商品、一店逸品、ニッチ（隙間）商品、自分で使って自信を持ってお奨めできる商品など、当店推奨商品をつくるが必要になっている。

イ 店づくり

本調査でも「商店街の外観」の評価が低い。清掃と小まめな手入れで店を管理することで、良い印象の店づくりができる。店の外観は、お客様を吸引する重要な要素で、外観、入口、ショウウィンドウなどが醸す雰囲気が第1印象となって、入りやすい店にな

る。

「入りやすく出やすい店」づくりは、店繁盛の第1歩である。店内は高齢者や身体不自由な方が歩きやすくなるよう気配りをする。通路に物を置かない、陳列には商品を見やすくし、ショーカードなどで商品説明をするなど基本をチェックする。

ウ 接客の向上

接客は、お店の販売促進で最も効果のあるツールである。本調査では「店員の対応」は「良い」が5.4%、「普通」が50.3%、「悪い」が36.5%となっており、主要商店街においても「良い」と「悪い」の格差が大きくなっている。

「普通」が50%あるとはいえ、これからの競争激化の中で勝ち残るためには「良い」評価を高める努力が必要である。大型店にない「笑顔」「やさしい心遣い」「専門知識」で「気軽な雰囲気のお店づくり」をすることが望まれる。

エ 情報の提供

この地区でもホームページを作成している店がかなりあり、商店街ホームページも提示されている。IT化と併せて店頭での情報提供は商店として欠かせない事業である。

新商品や商品の使い方、店の催事、地域のイベント、行政情報など、多くの情報があり、地域の住民が求めている情報である。これらを提供することは商店事業者の義務とでもいい。

併せて、自店のストロングポイント（他店に負けない商品や味、技術など）をアピールする情報を積極的に提示する。

情報ツールは、ホームページ、DM、チラシ、店内店頭のポスター、ショーカード、ミニコミ紙など、費用対効果と目的によって選択して活用するが、店舗による提供が基本となる。

オ 情報の収集

外部に向けた情報の提供とともに欠かせないのが、消費者情報の収集・分析である。資料編にもあるように、辻堂地区の商圈と目される範囲では人口が増加しており、他地区からの流入居住者がある。これらの人々への当店の情報を提供するとともに、新住民の消費マインド情報を収集することが、店の品揃え、価格帯の設定、サービスや販促活動などの経営活動に必要となる。お客様の声を聴くことが店繁盛の大きな要因である。

その一つ的手段として、店頭アンケートの実施を勧めたい。

これらの情報を分析することにより、当店の商圈やお客様の意向等が把握でき、店の経営戦略策定の基礎となる。各店でぜひ、実施してほしい。

辻堂駅周辺地区商店街の現状

1 商業環境の現状

(1) 商圈範囲とその推移

商店街への来街者の構成比と来街者の住所の世帯数構成比から算出する商圈強度を使い平成 18 年度商圈を設定すると下表のようになる。

	平成 10 年	平成 13 年	平成 18 年
一次商圈 (商圈強度 1.0 以上)	辻堂元町 辻堂新町 辻堂 茅ヶ崎市浜竹 羽鳥	辻堂 辻堂新町 辻堂元町 茅ヶ崎市緑が浜 茅ヶ崎市常盤町	辻堂 辻堂元町 辻堂新町 辻堂神台 茅ヶ崎市浜竹 茅ヶ崎市代官町
二次商圈 (商圈強度 1.0 未満 ~0.5 以上)	茅ヶ崎市松波 辻堂大平台 辻堂西海岸	茅ヶ崎市美住町 茅ヶ崎市浜竹 辻堂神台 茅ヶ崎市松浪 茅ヶ崎市富士見町 辻堂東海岸 茅ヶ崎市赤松町 羽鳥 辻堂西海岸	羽鳥 茅ヶ崎市出口町 辻堂西海岸 茅ヶ崎市赤松町 茅ヶ崎市松波 茅ヶ崎市小和田
三次商圈 (商圈強度 0.5 未満)	茅ヶ崎市赤松町 辻堂神台 茅ヶ崎市小和田 辻堂東海岸 城南 大庭	城南 茅ヶ崎市小和田 大庭	茅ヶ崎市美住町 辻堂大平台 辻堂東海岸 城南 大庭 善行 湘南台

注：平成 18 年の各商圈内は商圈強度の高い順に列記

平成 18 年は平成 13 年と比較すると、一次商圈は辻堂、辻堂元町、辻堂新町に加え新たに辻堂神台、茅ヶ崎市浜竹が二次商圈よりランクアップ、茅ヶ崎市代官町がランクアップされたことなどにより、5 町から 6 町になった。二次商圈は羽鳥、辻堂西海岸、茅ヶ崎市松波、茅ヶ崎市赤松町は従来通りであるが、茅ヶ崎市小和田が三次商圈よりランクアップされたものの、全体では 9 町から 6 町に減少した。逆に第三次商圈は 3 町から 7 町に増加している。

(2) 商圏強度分析

(1)の商圏範囲を算出した商圏強度分析表(平成18年)は以下のとおりである。

なお、商圏区分は商圏強度1.0以上を一次商圏、1.0未満0.5以上を二次商圏、0.5未満を三次商圏としている。

住 所	世帯数	構成比 A	来街者数	構成比 B	商圏強度 B / A	商 圏
辻堂1～6丁目	4,495	7.64	86	26.06	3.41	1
辻堂元町1～6丁目	3,967	6.74	71	21.52	3.19	1
辻堂新町1～4丁目	3,047	5.18	48	14.55	2.81	1
辻堂神台1～2丁目	671	1.14	8	2.42	2.13	1
茅ヶ崎市浜竹1～4丁目	3,070	5.22	25	7.58	1.45	1
茅ヶ崎市代官町	454	0.77	3	0.91	1.18	1
羽鳥1～5丁目	3,726	6.33	17	5.15	0.81	2
茅ヶ崎市出口町	703	1.20	3	0.91	0.76	2
辻堂西海岸1～3丁目	2,855	4.85	12	3.64	0.75	2
茅ヶ崎市赤松町	1,514	2.57	6	1.82	0.71	2
茅ヶ崎市松浪1～2丁目	1,393	2.37	4	1.21	0.51	2
茅ヶ崎市小和田1～3丁目	2,127	3.62	6	1.82	0.50	2
茅ヶ崎市美住町	1,106	1.88	3	0.91	0.48	3
辻堂大平台1～2丁目	1,567	2.66	4	1.21	0.46	3
辻堂東海岸1～4丁目	2,552	4.34	6	1.82	0.42	3
城南1～5丁目	2,770	4.71	5	1.52	0.32	3
大庭	7,565	12.86	13	3.94	0.31	3
善行1～7丁目	4,175	7.10	3	0.91	0.13	3
湘南台1～7丁目	11,067	18.81	7	2.12	0.11	3
合計	58,824	100.00	330	100.00	1.00	

注：資料：世帯数は平成18年10月1日現在の藤沢市町丁別人口と世帯(平成17年国勢調査速報値を基準人口とした推計人口)及び茅ヶ崎市の人口と世帯(各市ホームページより)

(3) 商圏の潜在購買力

商圏強度0.5以上(二次商圏以上)の潜在購買力を算出すると以下のようになる。

住 所	世帯数	商圏強度	潜在購買力(単位 千円)			
			最寄品	買回品	飲食・サービス	合計
辻堂1～6丁目	4,495	1	4,652,325	2,705,990	890,010	8,248,325
辻堂元町1～6丁目	3,967	1	4,105,845	2,388,134	785,466	7,279,445
辻堂新町1～4丁目	3,047	1	3,153,645	1,834,294	603,306	5,591,245
辻堂神台1～2丁目	671	1	694,485	403,942	132,858	1,231,285
茅ヶ崎市浜竹1～4丁目	3,070	1	3,177,450	1,848,140	607,860	5,633,450
茅ヶ崎市代官町	454	1	469,890	273,308	89,892	833,090
一次商圏計	15,704		16,253,640	9,453,808	3,109,392	28,816,840
羽鳥1～5丁目	3,726	2	3,856,410	2,243,052	737,748	6,837,210
茅ヶ崎市出口町	703	2	727,605	423,206	139,194	1,290,005
辻堂西海岸1～3丁目	2,855	2	2,954,925	1,718,710	565,290	5,238,925
茅ヶ崎市赤松町	1,514	2	1,566,990	911,428	299,772	2,778,190
茅ヶ崎市松浪1～2丁目	1,393	2	1,441,755	838,586	275,814	2,556,155
茅ヶ崎市小和田1～3丁目	2,127	2	2,201,445	1,280,454	421,146	3,903,045
二次商圏計	12,318		12,749,130	7,415,436	2,438,964	22,603,530
一次商圏・二次商圏計	28,022		29,002,770	16,869,244	5,548,356	51,420,370

潜在購買力 = 世帯数 × 1 世帯当り年間家計消費額（ただし商店街での支出に限定）

注： 世帯数は平成 18 年 10 月 1 日現在（資料：藤沢市、茅ヶ崎市のホームページ：人口と世帯）

注： 潜在購買力は平成 17 年度家計調査年報（全国・全世帯）の年間 1 世帯当り家計消費支出を最寄品、買回品、飲食・サービスに分類し算出した年間 1 世帯当り家計消費支出額は以下の通り（カッコ内は平成 13 年調査時数値）

最寄品 1,035 千円（1,112 千円） 買回品 602 千円（663 千円）

飲食・サービス費 198 千円（215 千円） 合計 1,835（1,990 千円）

なお、平成 13 年調査と比較すると以下ようになる。

潜在購買力比較（単位：百万円）

年度	商圈範囲	世帯数	潜在購買力
平成 18 年	一次商圈	15,704	28,817
	二次商圈	12,318	22,603
	合計	28,022	51,420
平成 13 年	一次商圈	11,608	23,100
	二次商圈	17,628	35,080
	合計	29,236	58,180
差異	一次商圈	4,096	5,717
	二次商圈	5,310	12,477
	合計	1,214	6,760

上表のとおり、世帯数は全体で 1,200 世帯減であるが、一次商圈では 4,100 世帯強の増加、二次商圈では逆に 5,300 世帯の減となっている。一次商圈世帯のほうが一般的には購買力が高く売り上げ寄与が高いことから考えると悪い傾向とは一概には言えない。

潜在購買力は、6,760 百万円と減少しているが、これは一次・二次商圈の総世帯数の減少もあるが、家計消費支出額（但し商店街での支出に限定）そのものが平成 13 年調査時と比較して、1,990 千円 1,835 千円に減少した影響もある。

なお、辻堂駅南口、銀座通り、辻堂駅北口の小売業販売額は平成 16 年商業統計の立地環境特性格統計編によると合計で 9,624 百万円であるので、商圈内吸収率は下記の式で算出されるように 21%と推定される。

$$\text{商圈内吸収率} = 9,624 \text{ 百万円} \div (29,002 \text{ 百万円} + 16,869 \text{ 百万円}) = 21\%$$

注： 上記のカッコ内は一次商圈、二次商圈の最寄品，買回品の合計

小売業販売額には大規模小売店舗及び大規模小売店舗内小売店舗を含む

小売業販売額には自動車販売、ガソリン販売を含む。

(4) 商圈特性

ア 人口統計からみた特性

(ア) 世帯数 平成18年の一次～三次までの商圈内世帯数は58,824世帯で、平成13年比で4,535世帯の増、増減率で8.4%の増であり、藤沢市の平均10.5%、茅ヶ崎市の平均10.3%を下回っている。全19町のうち、増加は17町、減少は2町で減少の内訳は羽鳥が198世帯数減、辻堂西海岸が704世帯減となっている。

(イ) 人口 平成18年の一次～三次までの商圈内の人口は142,214人で、平成13年比で3,945人の増、増減率で2.9%の増であり、藤沢市の平均5.1%、茅ヶ崎市の平均3.7%を下回っている。全19町のうち、増加は15町、減少は4町で減少の内訳は羽鳥、辻堂西海岸、茅ヶ崎市美住町、大庭である。辻堂西海岸の2,279人の減、羽鳥の936人減が際立っている。

(ウ) 老年人口比率 65歳以上の人口構成比割合で、市平均と比較すると、藤沢市(平均17.5%)を上回っているのは辻堂19.5%、善行18.5%で他の明治地区、湘南大庭地区、湘南台地区は平均以下である。茅ヶ崎市(平均18.5%)では、上回っているのは浜竹22.2%、代官町21.1%、出口町19.9%、松浪22.5%、美住町20.7%で他の赤松町、小和田は平均以下である。

世帯数増減表(平成13年/平成18年)

住 所	平成13年	平成18年	増減数	増減率
辻堂1～6丁目	4,056	4,495	439	10.8
辻堂元町1～6丁目	3,754	3,967	213	5.7
辻堂新町1～4丁目	2,798	3,047	249	8.9
辻堂神台1～2丁目	535	671	136	25.4
茅ヶ崎市浜竹1～4丁目	2,928	3,070	142	4.8
茅ヶ崎市代官町	408	454	46	11.3
羽鳥1～5丁目	3,924	3,726	198	5.0
茅ヶ崎市出口町	658	703	45	6.8
辻堂西海岸1～3丁目	3,559	2,855	704	19.8
茅ヶ崎市赤松町	1,144	1,514	370	32.3
茅ヶ崎市松浪1～2丁目	1,318	1,393	75	5.7
茅ヶ崎市小和田1～3丁目	1,936	2,127	191	9.9
茅ヶ崎市美住町	1,082	1,106	24	2.2
辻堂大平台1～2丁目	1,303	1,567	264	20.3
辻堂東海岸1～4丁目	2,439	2,552	113	4.6
城南1～5丁目	2,253	2,770	517	22.9
大庭	7,055	7,565	510	7.2
善行1～7丁目	3,814	4,175	361	9.5
湘南台1～7丁目	9,325	11,067	1,742	18.7
合計	54,289	58,824	4,535	8.4
藤沢市	148,193	163,765	15,572	10.5
茅ヶ崎市	80,926	89,224	8,298	10.3
合計	229,119	252,989	23,870	10.4

人口増減表（平成13年／平成18年）

住 所	平成13年	平成18年	増減数	増減率
辻堂1～6丁目	9,518	10,168	650	6.8
辻堂元町1～6丁目	9,225	9,376	151	1.6
辻堂新町1～4丁目	7,066	7,513	447	6.3
辻堂神台1～2丁目	1,228	1,556	328	26.7
茅ヶ崎市浜竹1～4丁目	7,114	7,152	38	0.5
茅ヶ崎市代官町	1,003	1,044	41	4.1
羽鳥1～5丁目	10,457	9,521	936	9.0
茅ヶ崎市出口町	1,800	1,812	12	0.7
辻堂西海岸1～3丁目	8,910	6,631	2,279	25.6
茅ヶ崎市赤松町	2,843	3,881	1,038	36.5
茅ヶ崎市松浪1～2丁目	3,556	3,646	90	2.5
茅ヶ崎市小和田1～3丁目	5,433	5,526	93	1.7
茅ヶ崎市美住町	2,968	2,918	50	1.7
辻堂大平台1～2丁目	3,399	4,080	681	20.0
辻堂東海岸1～4丁目	6,788	6,912	124	1.8
城南1～5丁目	5,720	6,822	1,102	19.3
大庭	21,596	21,013	583	2.7
善行1～7丁目	8,462	8,710	248	2.9
湘南台1～7丁目	21,183	23,933	2,750	13.0
合計	138,269	142,214	3,945	2.9
藤沢市	379,151	398,464	19,313	5.1
茅ヶ崎市	220,810	228,889	8,079	3.7
合計	599,961	627,353	27,392	4.6

年齢階級別構成比表（平成18年）（単位：％）

地区名	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計
辻堂地区	14.3	66.2	19.5	100.0
明治地区	15.0	68.8	16.2	100.0
湘南大庭地区	14.2	72.4	13.4	100.0
善行地区	13.8	67.7	18.5	100.0
湘南台地区	15.6	71.3	13.1	100.0
藤沢市全体	14.2	68.3	17.5	100.0
茅ヶ崎市浜竹	12.9	64.9	22.2	100.0
茅ヶ崎市代官町	11.3	67.6	21.1	100.0
茅ヶ崎市出口町	12.8	67.3	19.9	100.0
茅ヶ崎市赤松町	18.4	69.2	12.4	100.0
茅ヶ崎市松浪	14.1	63.4	22.5	100.0
茅ヶ崎市小和田	15.2	71.1	13.7	100.0
茅ヶ崎市美住町	13.1	66.2	20.7	100.0
茅ヶ崎市全体	14.0	67.5	18.5	100.0

注：資料：世帯数、人口、年齢構成は平成18年10月1日現在。（藤沢市及び茅ヶ崎市のホームページより）

イ 来街者アンケート調査からみた特性

(ア) 来街手段

(単位：%)

来街手段	平成 13 年	平成 18 年	差異
徒 歩	33.6	40.8	7.2
自転車	35.5	29.7	5.8
小 計	69.1	70.5	1.4
バ ス	16.5	9.5	7.0
自家用車	4.8	3.7	1.1
J R	6.9	11.5	4.6
その他	2.7	4.8	2.1
合 計	100.0	100.0	

「徒歩」「自転車」では前回調査とほぼ同じで約 70% であるが、徒歩の比率が上昇し、自転車の比率が下降した。一方、「バス」の比率は 9.5% と 7 ポイント下降した。また、「JR」は前回調査より 4.6 ポイント上昇した。

(イ) 車両混雑の影響

(単位：%)

影響度	平成 13 年	平成 18 年	差異
少ない	20.3	27.1	6.8
多 い	37.9	21.0	16.9
差 異	17.6	6.1	23.7
どちらともいえない他	41.8	51.9	10.1
合 計	100.0	100.0	

「影響が少ない」という回答が 6.8 ポイント増加、「影響が大きい」という回答が 16.9 ポイント下落した。その結果「少ない」割合から「多い」割合を引いた% は 6.1 ポイントとなり、影響が少なくなったと意識されている。

(ウ) 来街頻度

(単位：%)

来街頻度	平成 13 年	平成 18 年	差異
ほとんど毎日	27.9	25.8	2.1
週 2~3 回	31.8	28.9	2.9
週 1 回	19.1	15.2	3.9
月 1~2 回	13.0	14.5	1.5
年に数回	4.6	4.1	0.5
始めて来た	2.4	1.3	1.1
利用しない・無回答	1.2	10.2	9.0
合 計	100.0	100.0	

「週 2~3 回」がトップで 28.9%、次いで「ほとんど毎日」が 25.8% となっている。対前回比較では、ほとんどの項目がマイナスに転じ、「利用しない・無回答」が 10.2% と著しく増加しているという特長が見られる。

(エ) 来街回数

(単位：%)

来街回数	平成 13 年	平成 18 年	差異
増加した	15.1	6.5	8.6
やや増加した	6.3	9.8	3.5
変わらない	63.2	64.9	1.7
やや減少した	6.1	7.8	1.7
減少した	5.8	6.3	0.5
無回答	3.5	4.7	1.2
合 計	100.0	100.0	

「増加した」が 8.6%と大幅なダウンとなっている。

それ以外の項目は差異がプラスになっており、全般的な傾向としては、来街回数は減っている。

(オ) 来街目的

(複数回答：単位%)

来街目的	平成 13 年	平成 18 年	差異
最寄品の買物	53.5	48.1	5.4
買回品の買物	15.8	10.8	5.0
買物合計	69.3	58.9	10.4
飲 食	2.8	2.0	0.8
仕事・通り道	35.3	39.5	4.2
その他	26.3	30.2	3.9

「最寄品」「買回品」とも前回調査より5ポイント程度減少している。また、「仕事・通り道」「その他」の割合のポイントの増加が著しい。飲食は前回とほぼ同じ2.0%である。各項目別では、「最寄品」の内訳は生鮮食料

品 34.9%、酒・食品・雑貨が 13.2%、「買回品」の内訳は文化品 5.6%、婦人用衣料品 2.0%、家具・電化製品 1.5%など、「仕事・通り道」の内訳は用事（銀行等）26.9%、通勤・通学 12.6%となっている。

ウ 歩行者通行量から見た特性

前回調査と比較すると、平成 13 年の 10 万人に対し平日、休日ともに増加し、合計ではほぼ 12 万人となった。平成 18 年を分析すると休日の平日比は 109%となる。また、合計では駅南側、駅北側の差はほとんどないが、平日、休日で見ると、平日は駅南側が多く、逆に休日は駅北側が多い。調査地点（11ヶ所）地点別増減は後記「歩行者通行量調査結果」に記載されている。

(単位：人)

平・休日	平成 13 年	平成 18 年	増 減	駅南側	駅北側	地下連絡通路
平 日	53,954	57,177	3,223	28,865	25,071	3,241
休 日	46,047	62,166	16,119	26,670	32,247	3,249
合 計	100,001	119,343	19,422	55,535	57,318	6,490

2 商業環境の変化

(1) 前回調査(平成13年)からの変化

ア 駅南の食品スーパーの開店

駅南側の湘南辻堂商店会入口の旧東急ストア跡に食品スーパーが開店した。これにより駅南側の買物利便性が高まり、本調査においても「湘南辻堂商店会」への立ち寄り回答が25%あった。

イ ビブレの閉店と大正堂、クイーンズの開店

駅北側の辻堂新町1丁目に位置していた「ビブレ」が閉店(平成15年2月)し、「家具の大正堂」と「スーパークイーンズ」が開店(平成15年3月)した。

ウ 湘南モルフィルの開店(平成15年3月)

辻堂駅端から約1.5kmの辻堂新町4丁目の工場跡地に「湘南モルフィル」が開店した。スーパー三和、ノジマ電気、トイザラスなどを核に店舗数103店、店舗面積33,000㎡、駐車場2,100台の大型ショッピングモールである。

エ ミスターマックス湘南藤沢ショッピングセンターの開店(平成18年6月1日)

上記の湘南モルの北側にミスターマックスが開店し、この地区は巨大なショッピングゾーンとなった。店舗面積27,000㎡、店舗数54店、駐車場1,600台である。

(2) 今後の変化予想

辻堂駅北側のカントク跡地で湘南C-X都市再生事業が実施されている。土地区画整理事業、街路事業、交通結節点強化事業の3事業により構成され、駅北側が大きく変貌することとなる。開発の目標は居住人口約2,300人、就業人口10,000人の巨大な都市が整備されることとなり、居住・就業人口に対応した商業施設も整備されることとなろう。

3 特筆すべき問題点

【問題点1】 商圏内世帯数の変化

一次商圏、二次商圏に関して商圏内世帯数は売上に寄与することが大きい一次商圏が増加、二次商圏が減少となっている。

(単位:世帯数)

商 圏	平成13年	平成18年	増減
一次商圏	11,608	15,704	4,096
二次商圏	17,628	12,318	5,310
商圏合計	29,236	28,022	1,212

【問題点2】 高齢化への対応・・老年人口比率の年々の高まり

藤沢市側の一次、二次商圏の大半を占める辻堂地区、明治地区の老年人口比率は年々増加しつつある。また、辻堂地区は20%に近づいている。

(単位：%)

年 度	辻堂地区	明治地区	藤沢市全体
平成 13 年	16.4	13.4	14.1
平成 14 年	16.9	13.8	14.8
平成 15 年	17.6	14.4	15.4
平成 16 年	18.0	14.9	15.9
平成 17 年	18.6	15.5	16.5
平成 18 年	19.5	16.2	17.5

注：老年人口比率とは、総人口に占める 65 歳以上の人口の比率で各年 3 月 31 日現在
資料：藤沢市統計年報（各年）但し、平成 18 年は 10 月 1 日現在

【問題点 3】 家計消費支出の減少傾向・一世帯当り商店向け支出の減少

(単位：千円)

家計消費支出	平成 13 年	平成 18 年	増減
最 寄 品	1,112	1,035	77
買 回 品	663	602	61
飲食・サービス	215	198	17
合 計	1,990	1,835	155

資料：家計調査年報より作成

【問題点 4】 既存の広域大型店への対応

湘南モルフィル、ミスターマックス（合計店舗面積 60,000 m²）の巨大ショッピングモールに対応した地域商業のあり方を検討しなければならない。

【問題点 5】 湘南 C - への対応

1. 新たな商業施設への対応
2. 商業施設以外の業務系施設、医療施設、産業系施設への対応
3. 予想就業人口および予想居住人口への対応 就業 10,000 人 居住 2,300 人
4. 交通結節機能強化ゾーンへの対応

などの問題点が想定される。

【問題点 6】 滞在時間の短縮傾向への対応（アンケート調査）

30 分以内の割合が高くなり、1 時間程度、2 時間以内・以上の割合が低くなっている。

(単位：%)

年度	30 分以内	1 時間以内	2 時間以内	2 時間以上
平成 13 年	65.5	15.8	6.7	3.0
平成 18 年	74.4	13.7	3.5	2.6

【問題点 7】 買物金額・買物行動が変化していることへの対応（アンケート調査）

すべての金額ランクで買物割合が減り、買物をしない割合が 30% 近くになっている。

これは、滞在時間の短縮傾向とも関連する。

(単位：%)

年 度	1,000～3,000円	5,000円程度	7,000円以上	買物をしない
平成13年	63.2	10.0	6.5	20.3
平成18年	53.4	6.5	5.1	29.3
増減(H18-H13)	9.8	3.5	1.4	9.0

【問題点8】 個店再生へ取り組み(アンケート調査)

商店街を利用しないお客様の理由は、「魅力的な商店がない」「目的の商品がない」になっている。

【問題点9】 生鮮3品の充実(アンケート調査)

来街目的を見ると「生鮮食料品」が一番多く34.9%となっているが、前回調査の53.5%と比較すると大きく18.6%減少している。

年 度	生鮮食料品
平成13年	53.5%
平成18年	34.9%
増減(H18-H13)	18.6%

【問題点10】 商店街総合評価の厳しさへの対応

「良い」という評価が6ポイント近く減少している。また、「どちらでもない」が約7ポイント高くなるなど、評価が厳しくなっている。

商店街の総合評価表 (単位：%)

年 度	良い	どちらでもない	悪い
平成13年	29.7	41.8	21.0
平成18年	23.9	49.0	19.8
増減(H18-H13)	5.8	7.2	1.2

項目別評価では、大部分が好転しているが、特に問題点として挙げられるのは「店員の対応」になっている。

商店街の項目別評価結果表 (単位%)

項 目	非常に良い	まあまあ良い	どちらでもない	やや悪い	非常に悪い
商店街の外観	6.5	18.0	42.3	22.6	5.0
商店街の業種構成	12.6	25.2	38.6	12.4	3.0
商店の魅力	13.4	26.0	36.7	14.8	2.2
商品の品揃え	13.2	29.7	34.5	11.3	3.5
商品の値段	3.3	10.2	59.0	15.6	2.4
店員の対応	2.4	3.0	50.3	26.7	9.8
商店の閉店時間	9.8	13.2	53.1	10.0	1.3
車両混雑の影響	12.1	15.0	41.2	14.1	6.9

注：100%との差は無回答である。

来街者アンケート調査結果

1 調査要領

(1) 実施日と調査時間

平成 18 年 10 月 27 日(金曜日) 午前 10 時から午後 7 時まで 晴れ

平成 18 年 10 月 28 日(土曜日) 午前 10 時から午後 7 時まで 晴れ

(2) 調査地点および回収枚数

番号	地 点 名	回収数
1	湘南辻堂商店会周辺	75
2	湘南銀座商店街振興組合周辺	76
3	辻堂元町商店会周辺	65
4	辻堂駅南口入口周辺	85
5	辻堂新町商店街振興組合周辺	46
6	大正堂西側入口周辺	71
7	辻堂駅北口自由通路周辺	40
	合 計	461

調査地点は資料編の実施地点図を参照

(3) 集計分析

集計はパソコンで行った。

単数回答項目(SA)については、割合の合計は 100 パーセントになるが、

複数回答項目(MA)については、割合の合計は 100 パーセントにならない。

(4) 調査票

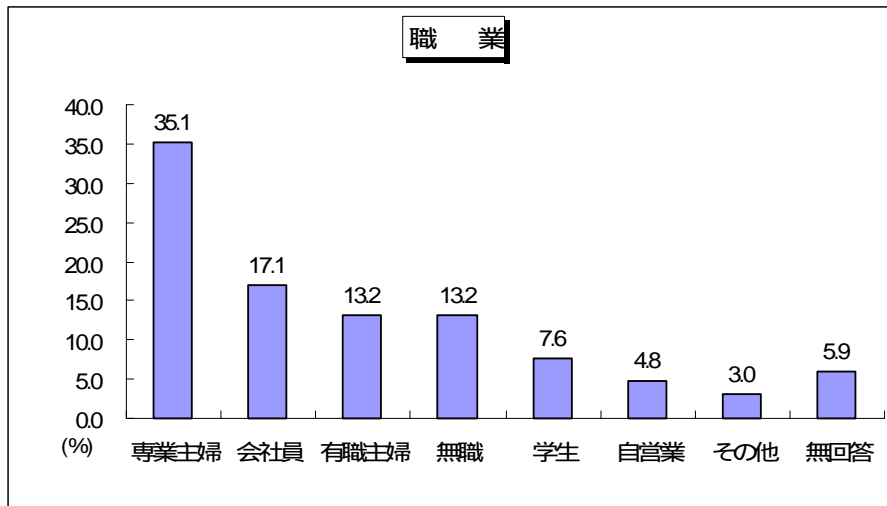
資料の調査票のサンプルを参照。

2 来街者アンケート調査結果の概要

(1) 来街者の概要

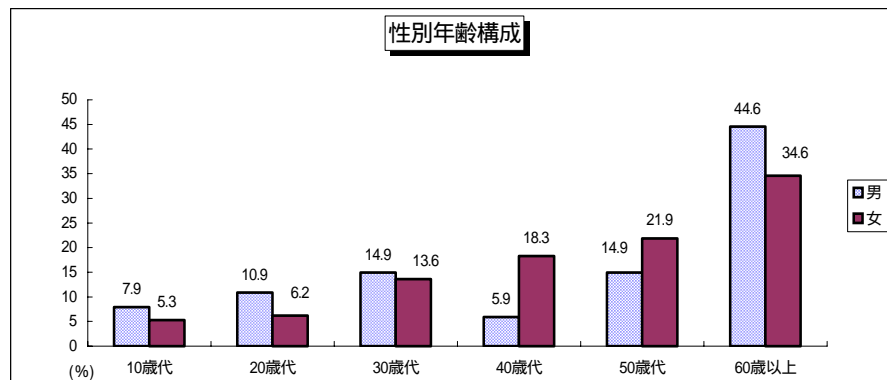
ア 職業(SA)

「有職主婦」と「専業主婦」を合わせると 48.3%となり、これを前回と比較すると 6%減少となっている。



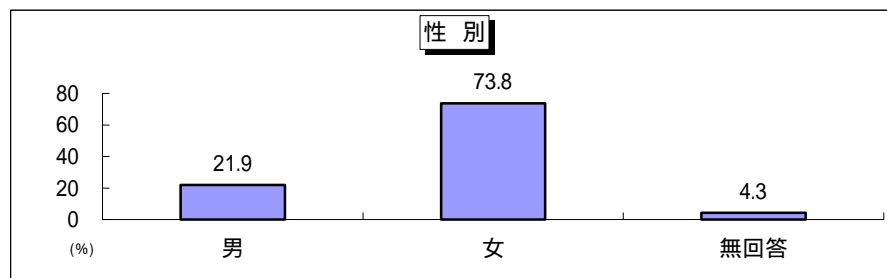
イ 男女別年齢

50歳以上では、女性が 56.5%、男性は 59.5%である。60歳以上では男性が 10%多い。



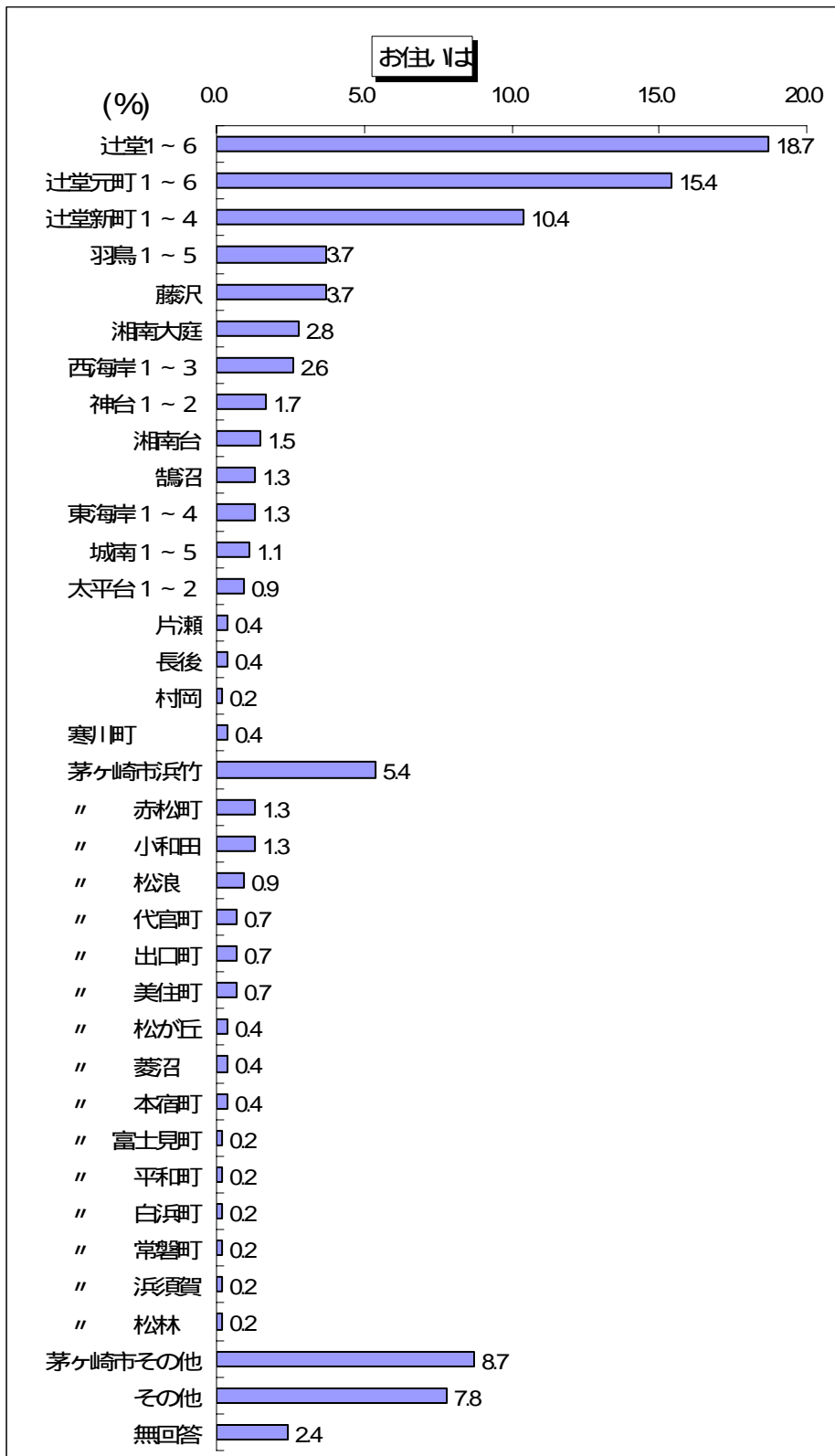
ウ 性別

男性は前回 14.6%に対して今回 21.9%と 7.3%増加している。女性は 85.6%が 73.8%と 11.8%減少している。「性別年齢構成」も男女それぞれ 100とした場合の比率であり、下図の通り女性が多いことには変わりはない。



エ 住い (SA)

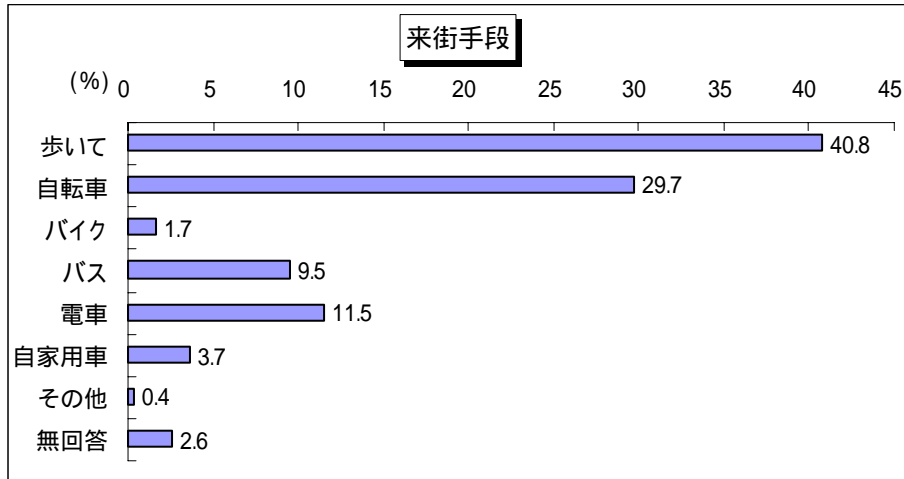
住いは「辻堂地区」が44.5%、「羽鳥地区」の3.7%と併せて48.2%と半数近くなる。



(2) 買物行動

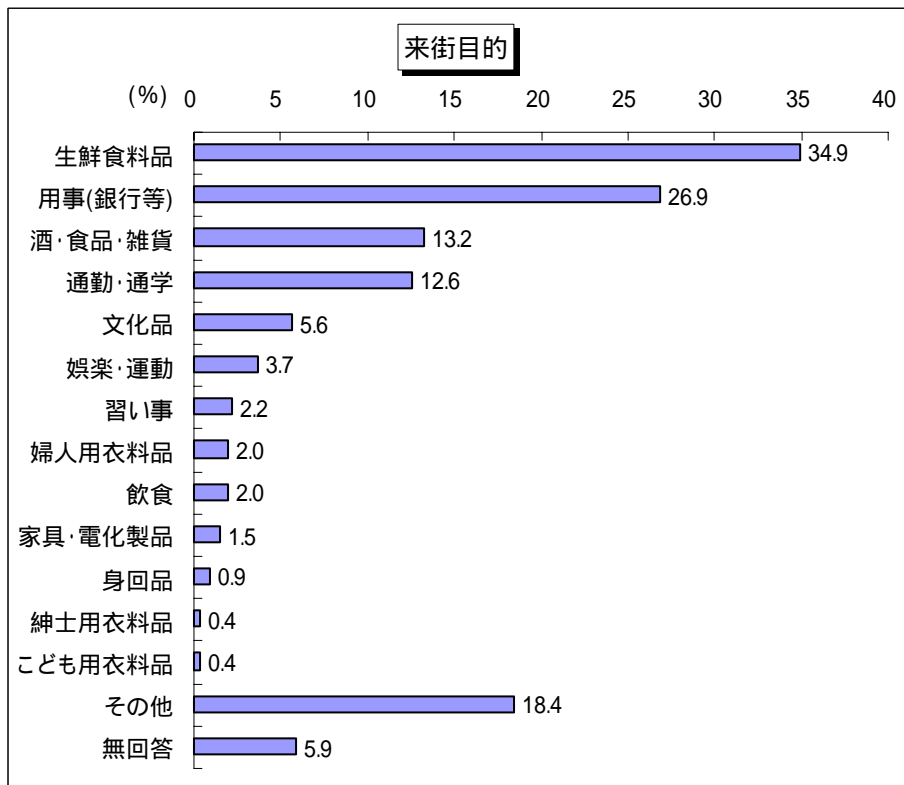
ア 来街手段(SA)

「歩いて」が一番多く約4割を占め、次いで「自転車」が約3割を占めており、近隣性の来街手段となっている。前回と比較して4%前後徒歩が増え、自転車が減っている。



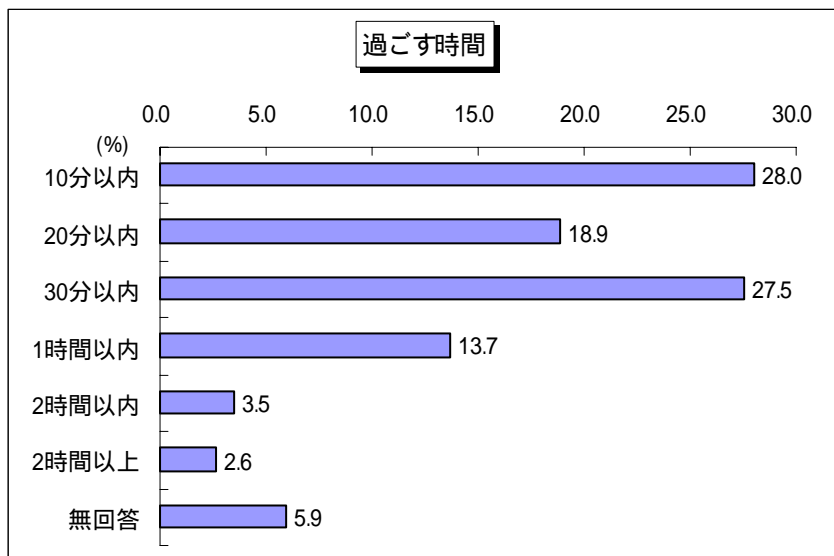
イ 来街目的 (複数回答)

「生鮮食料品」が一番多いが、前回調査と比較すると53.5%から34.9%と18.6%減少しており、「用事」、「通勤・通学」が多くなり、「娯楽・運動」や「習い事」は僅かであるが増える傾向にある。



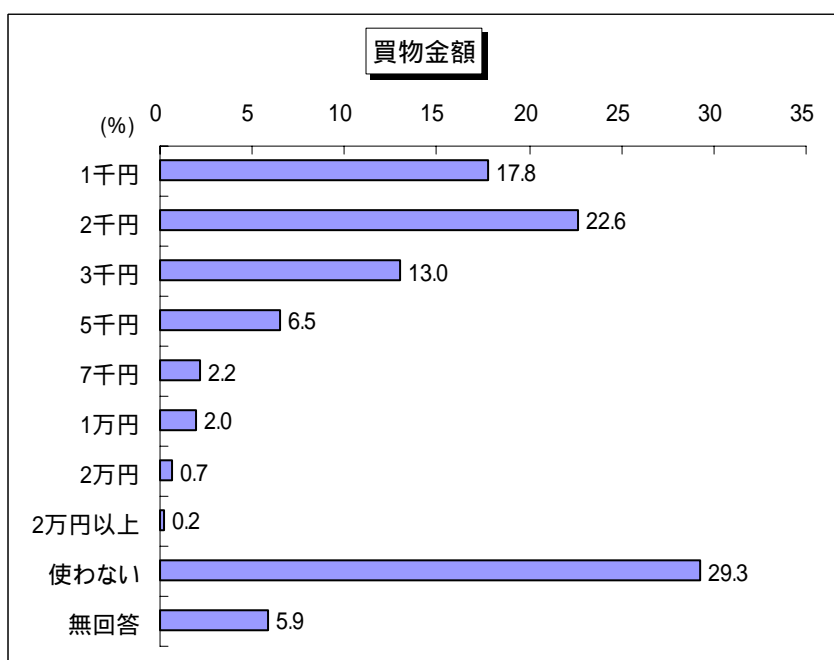
ウ 商店街で過ごす時間(SA)

「10分以内」が増え、「1時間以内及び2時間以内」が減る傾向である。4分の3(74.8%)が「30分以内」になっており、最寄性の来街形態になっている。



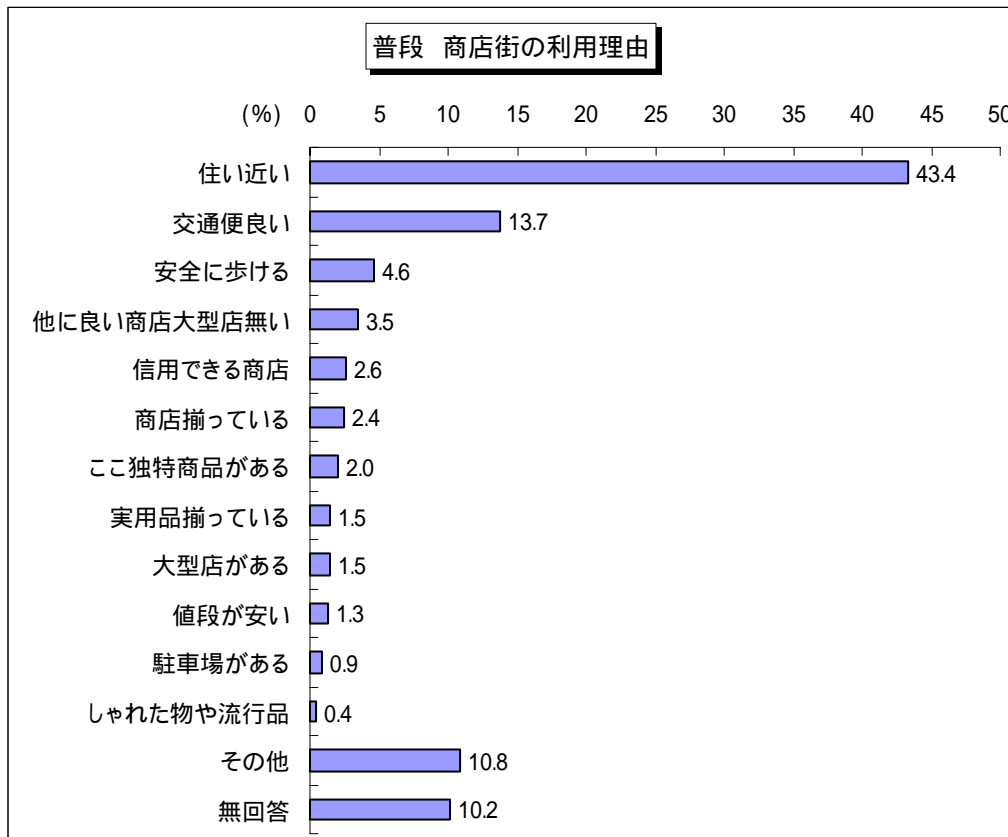
エ 買物金額 (SA)

全般的に買物金額は減少気味であり、「使わない」来街者が約3割になっているなど、来街目的で買物以外の来街形態が多くなっている状況を裏書している。



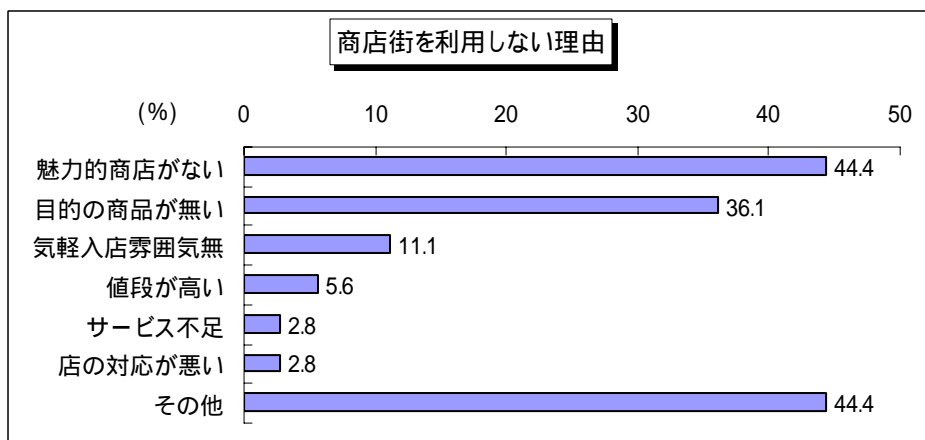
オ 普段の商店街の利用理由(SA)

「住いが近い」が一番多く 43.4%であり、次いで「交通の便が良い」が 13.7%になっている。2つの立地要因で 57.1%であるが、前回の 84.9%に比較し 27.8ポイント低下している。時間節約型及び最寄品的な買物行動になっている。



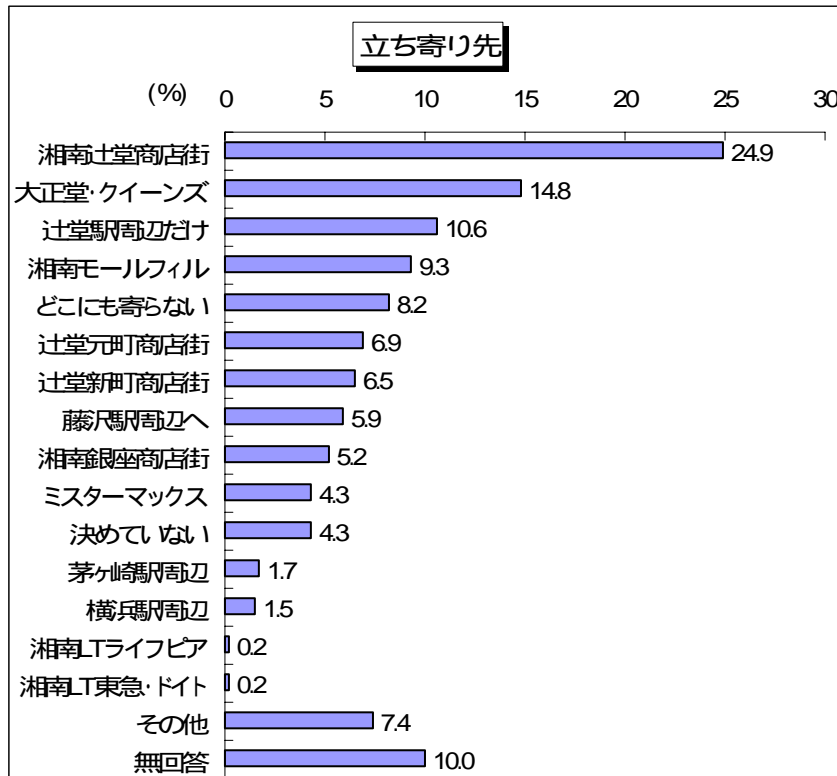
カ 商店街を利用しない理由 (複数回答)

商店街を利用しない理由は、「魅力的な商店がない」が一番多く 44.4%あり、次いで「目的の商品が無い」になっている。



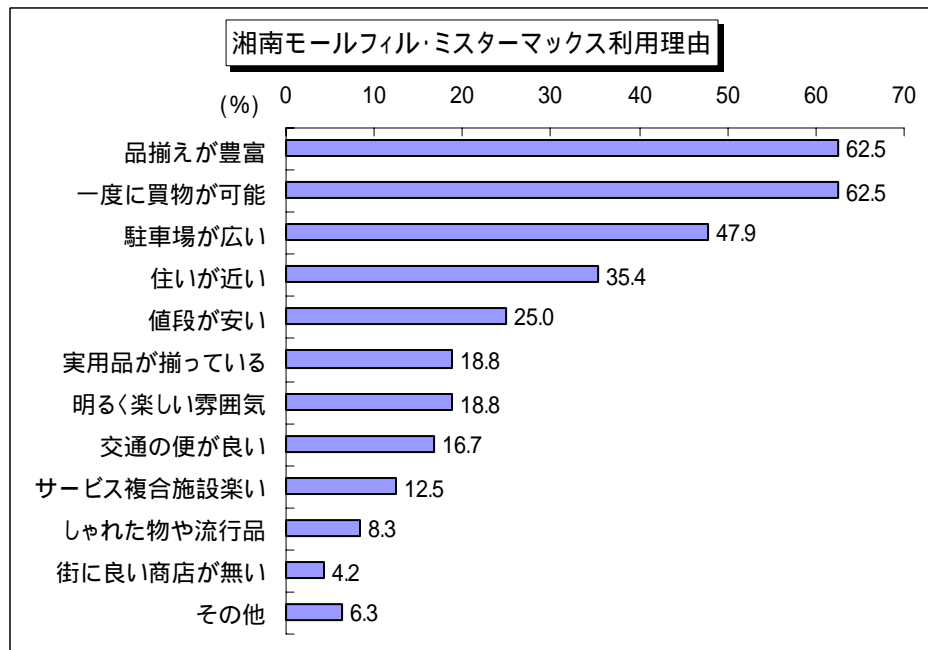
キ 本日の立ち寄り先 (複数回答)

「湘南辻堂商店街」が 24.9%と一番多く、「大正堂・クイーンズ」が 14.8%と次いでいる。「辻堂元町商店街」が 6.9%、「辻堂新町商店街」は 6.5%であり、「湘南銀座商店街」は 5.2%で、「湘南モールフィル」は 9.3% 「ミスターマックス」は 4.3%になっている。



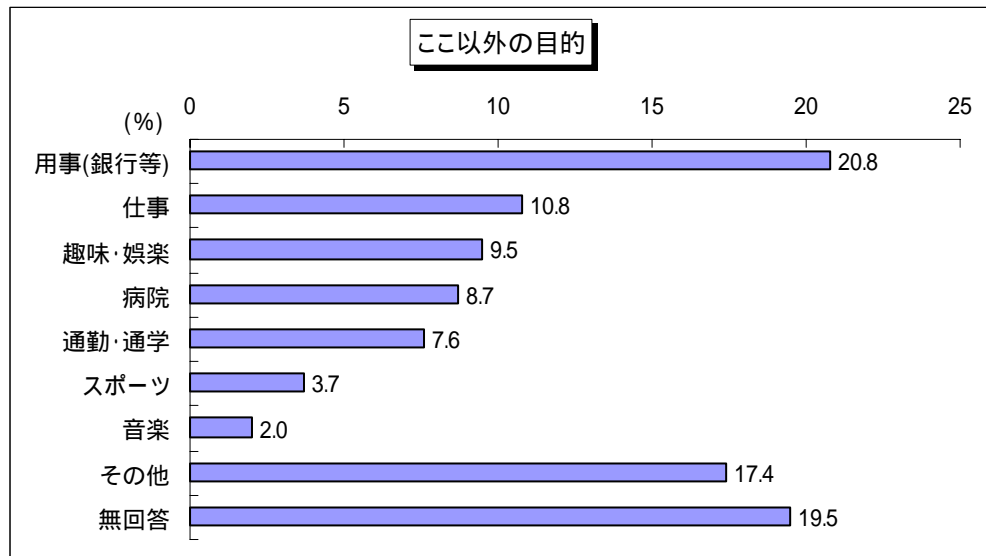
ク 湘南モールフィル及びミスターマックスの利用理由 (複数回答)

「品揃えが豊富」で「一度に買物が可能」及び「駐車場が広い」が主な理由であり、商品や買物利便性が評価されている。



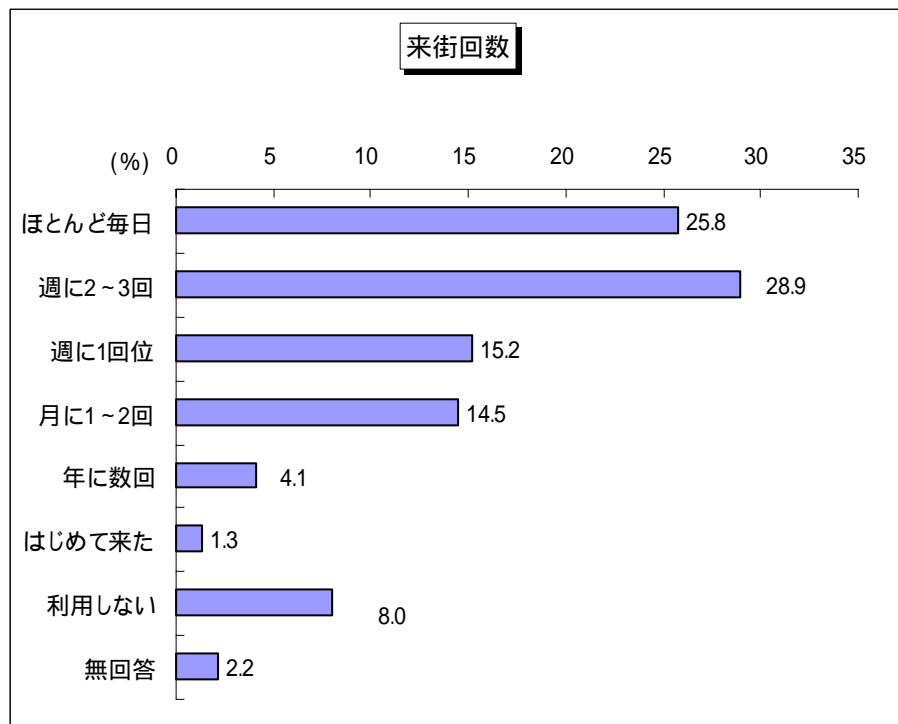
ケ ここ以外に行かれる場所と目的(SA)

「用事(銀行等)」が20.8%であり、次いで「仕事」が10.8%である。「趣味・娯楽」「病院」と続くがショッピング等は含まれていない。



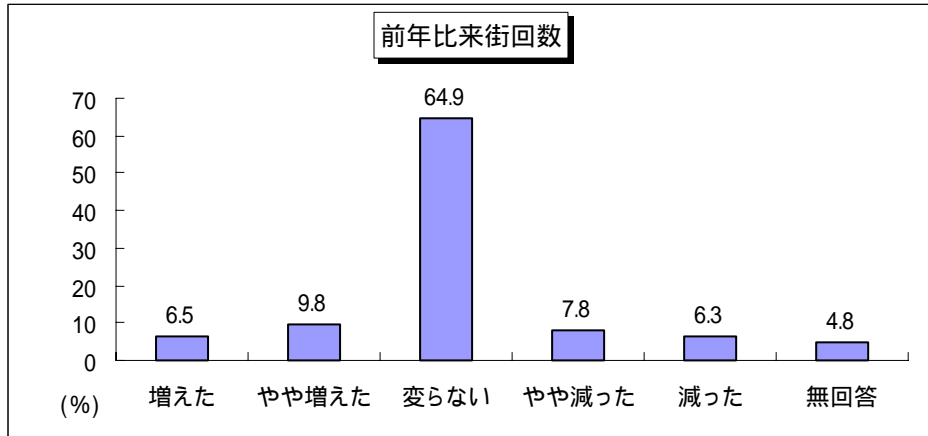
コ 来街回数(SA)

「ほとんど毎日」が4分の1の25.8%あり、「1週間以内」が約7割と、来街頻度が高くなっている。



サ 前年比の来街回数(SA)

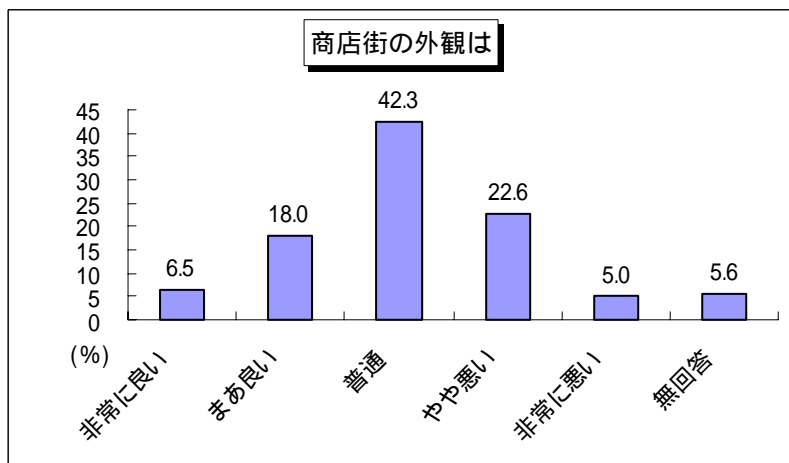
増加数値は「増えた」6.5%と「やや増えた」9.8%で併せて 16.3%あり、減少数値は「減った」6.3%と「やや減った」7.8%の合計 14.1%である。差引 2.2%の増加になるが、ほぼ前年と変わらない。



(3) 商店街の評価

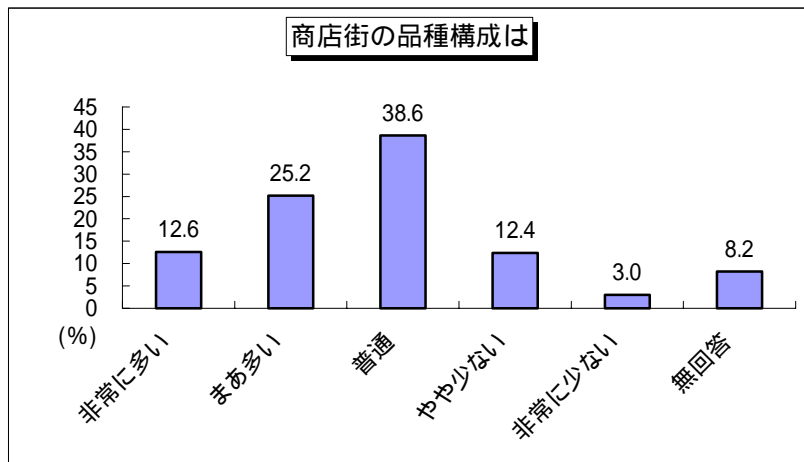
ア 外観(SA)

「非常に良い」「良い」が併せて 24.5%、「非常に悪い」「悪い」が併せて 27.6%で、差引 - 3.1%のマイナス評価になっている。



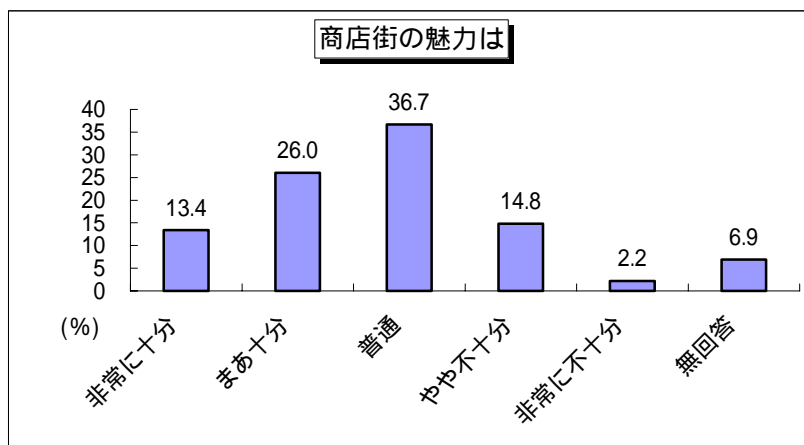
イ 品種構成(SA)

「非常に多い」「多い」が37.8%に対し「非常に少ない」「少ない」が15.4%で差引+22.4%のプラス評価になっている。



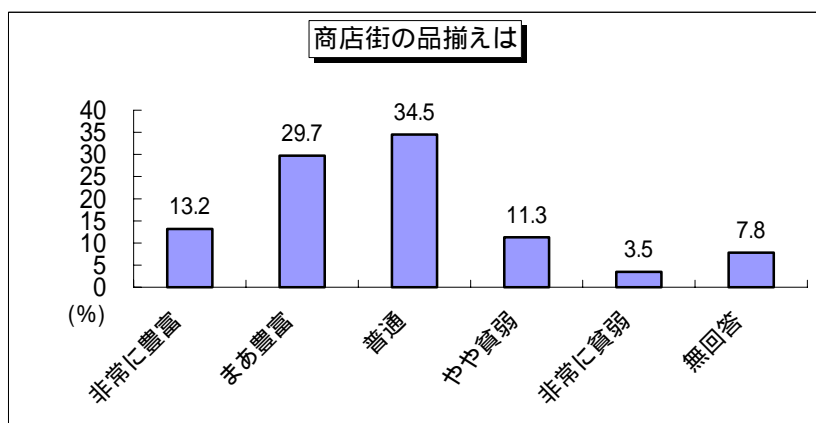
ウ 魅力(SA)

「十分」が39.4%、「不十分」が17.0%で差引+22.4%のプラス評価になっている。



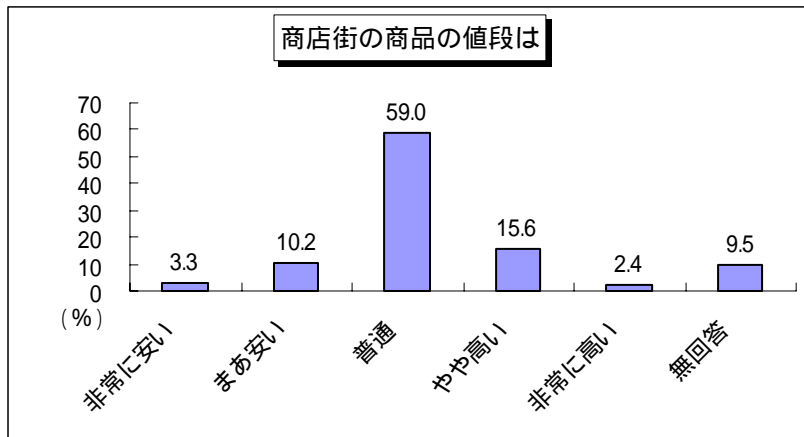
エ 品揃え(SA)

「豊富」が42.9%、「貧弱」が14.8%で差引+28.1%のプラス評価になっている。



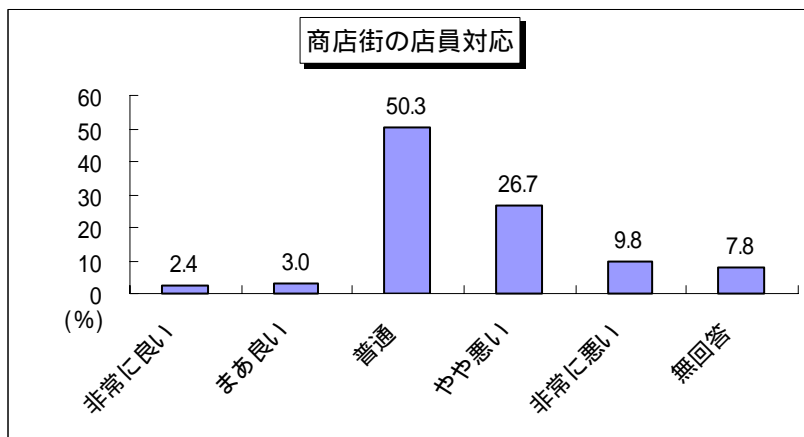
オ 値段(SA)

「安い」が13.5%、「高い」が18.0%で、差引 - 4.5%とマイナス評価である。



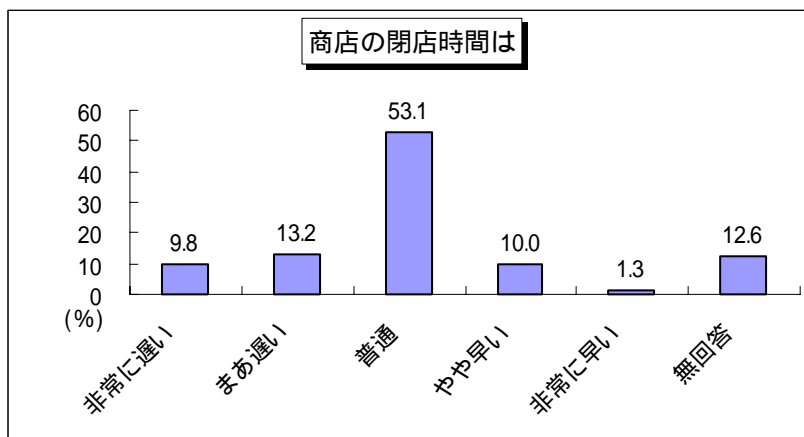
カ 店員の対応(SA)

「良い」が5.4%、「悪い」が36.5%で差引 - 31.1%と大きくマイナス評価となっている。



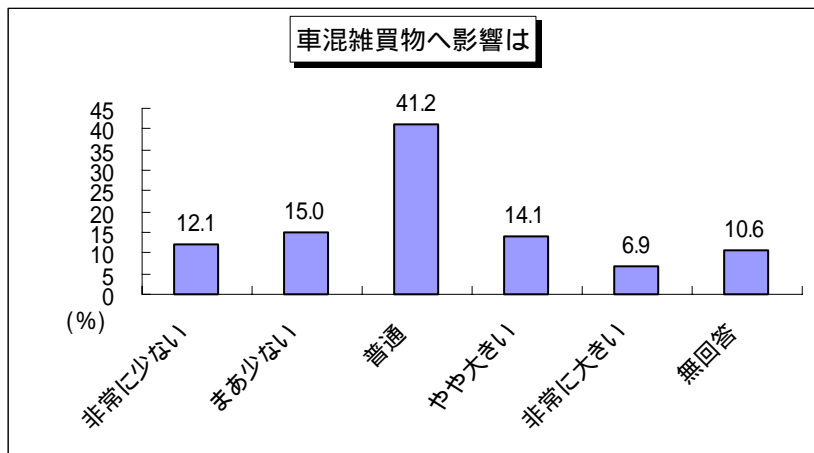
キ 街の閉店時間 (SA)

「遅い」が23.0%、「早い」が11.3%で差引 + 11.7%のプラス評価がされている。



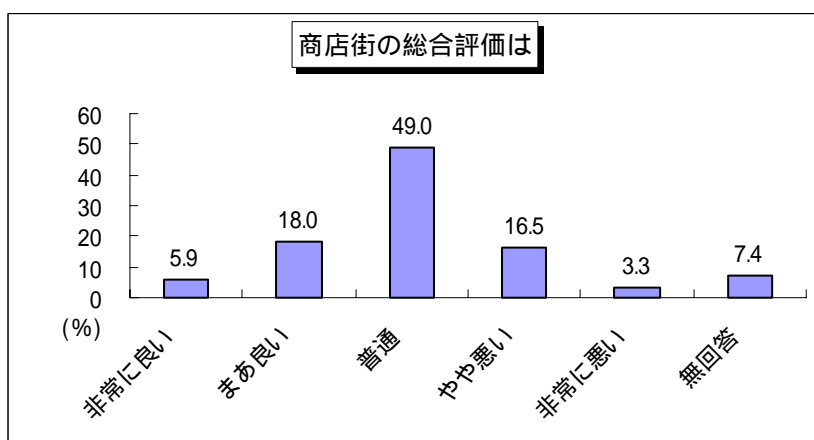
ク 車混雑の買物への影響 (SA)

「少ない」が27.1%に対し、「大きい」は21.0%で+6.1%と、若干のプラス評価になっている。



ケ 総合評価(SA)

総合評価は、「良い」が23.9%に対し、「悪い」は19.8%あり、差引で+4.1%となっており、若干のプラス評価である。



コ 商店街の印象(前回比較)

「非常に良い」は超良に、「非常に悪い」は超悪に表現した。

項目	年度	超良	やや良	普通	やや悪	超悪	無回答	(良)-(悪)
外 観	18年	6.5	18.0	42.3	22.6	5.0	5.6	3.1
	13年	4.6	35.5	34.8	16.4	3.5	5.2	20.2
	18年-13年	%差	1.9	17.5	7.5	6.2	1.5	0.4
品種(業)構成	18年	12.6	25.2	38.6	12.4	3.0	8.2	22.4
	13年	2.8	24.9	27.5	25.3	10.0	9.5	7.6
	18年-13年	%差	9.8	0.3	11.1	12.9	7.0	1.3
魅 力	18年	13.4	26.0	36.7	14.8	2.2	6.9	22.4
	13年	2.4	24.3	32.2	21.4	9.9	9.9	4.6
	18年-13年	%差	11.0	1.7	4.5	6.6	7.7	3.0
品揃え	18年	13.2	29.7	34.5	11.3	3.5	7.8	28.1
	13年	2.8	25.8	29.6	23.6	8.6	9.7	3.6
	18年-13年	%差	10.4	3.9	4.9	12.3	5.1	1.9
値 段	18年	3.3	10.2	59.0	15.6	2.4	9.5	4.5
	13年	3.7	27.9	45.0	11.3	2.2	9.9	18.1
	18年-13年	%差	0.4	17.7	14.0	4.3	0.2	0.4
店員対応	18年	2.4	3.0	50.3	26.7	9.8	7.8	31.1
	13年	8.4	40.3	33.8	7.1	1.3	9.1	40.3
	18年-13年	%差	6.0	37.3	16.5	19.6	8.5	1.3
閉店時間	18年	9.8	13.2	53.1	10.0	1.3	12.6	11.7
	13年	2.6	21.9	38.8	17.5	5.6	13.6	1.4
	18年-13年	%差	7.2	8.7	14.3	7.5	4.3	1.0
車混雑	18年	12.1	15.0	41.2	14.1	6.9	10.6	6.1
	13年	4.5	15.8	29.4	21.7	16.2	12.5	17.6
	18年-13年	%差	7.6	0.8	11.8	7.6	9.3	1.9
総合評価	18年	5.9	18.0	49.0	16.5	3.3	7.4	4.1
	13年	3.3	26.4	41.8	17.8	3.2	7.4	8.7
	18年-13年	%差	2.6	8.4	7.2	1.3	0.1	0

「外観」は、前回比 23.3 ポイント悪化。 「品種構成」は、前回比 30 ポイント好転。

「魅力」は、前回比 27 ポイント好転。 「品揃え」は、前回比 31.7 ポイント好転。

「値段」は、前回比 22.6 ポイント悪化。 「店員対応」は、前回比 71.4 ポイント悪化。

「閉店時間」は、前回比 10.3 ポイント好転。

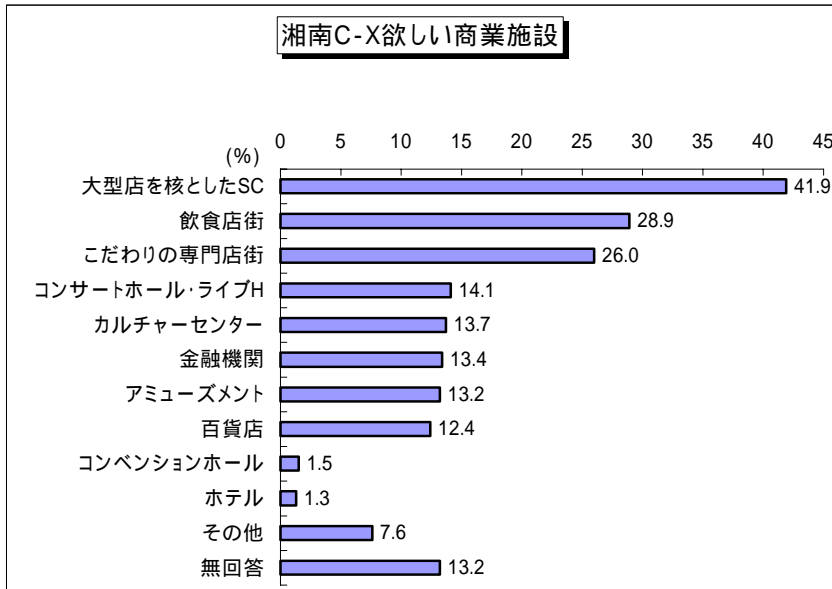
商店街の「車混雑」は、前回比 23.7 ポイント好転。

商店街の「総合評価」は、前回比 4.6 ポイント悪化。

(4) 湘南C-Xと商店街への要望

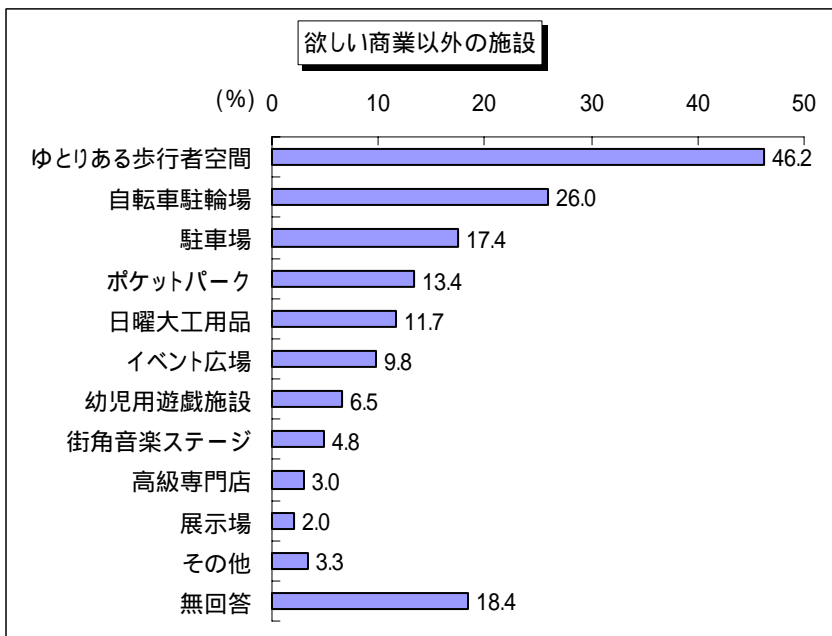
ア 湘南C-Xに欲しい商業施設 (複数回答)

湘南C-Xに欲しい商業施設は、「大型店を核としたショッピングセンター」「飲食店街」及び「こだわりの専門店街」の三つになっている。



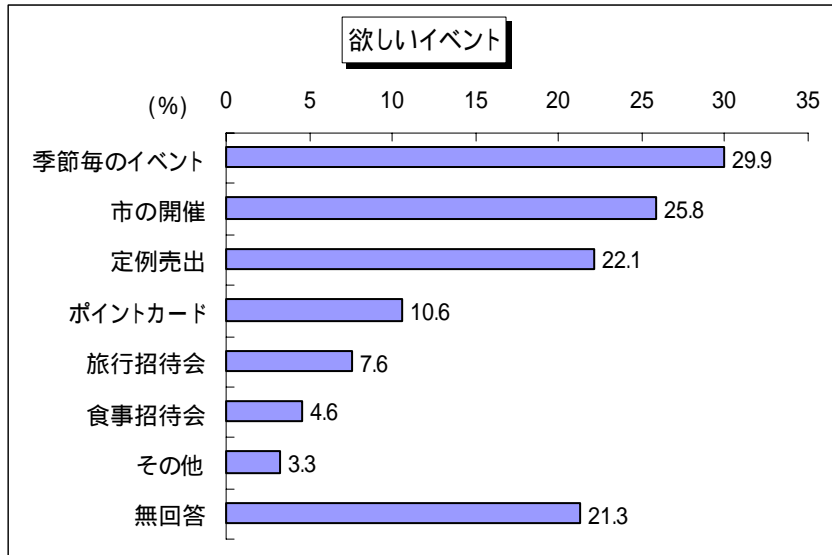
イ 欲しい商業施設以外の施設 (複数回答)

商業施設以外の施設で要望が多いのは、「ゆとりのある歩行者空間」が46.2%と一番多く、次いで「自転車駐輪場」が26.0%、「駐車場」が17.4%等となっている。



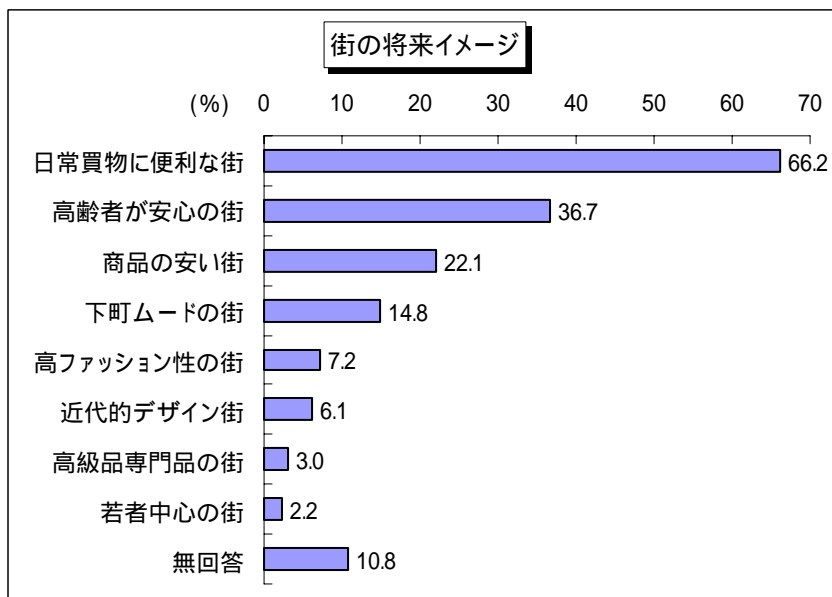
ウ 商店街に欲しいイベント（複数回答）

辻堂地区の商店街活動で実施して欲しいイベントは、「季節毎のイベント(夏祭り・スポーツ大会)」が29.9%と一番多く、次いで「市の開催(朝市・夕市・夜市)」が25.8%、「定例売り出し(中元、歳末、月末サービス)」が22.1%になっている。



エ 街の将来イメージ（複数回答）

「日常の買物に便利な街」が66.2%と一番多く、次いで「高齢者が安心の街」が36.7%、「商品が安い街」が22.1%になっている。



歩行者通行量調査結果

1 調査要領

(1) 実施日および時間帯

- ・実施日 平成18年10月27日(金)、10月28日(土)
- ・時間帯 各調査地点において、左右両方向の歩行者を10時～19時までの各時間帯について、50分ずつ計測した。ただし、10時台、12時台、18時台の時間帯は30分とした。
集計表は、各時間帯とも、計測した通行量を1時間に換算している。
- ・天候 調査日は各日とも晴れであった。

(2) 調査地域および調査地点

- ・辻堂駅周辺地区 11地点(駅南側 7地点、駅北側 4地点)
(添付「地点別通行量マップ」参照)

2 辻堂駅周辺地区の調査結果

(1) 辻堂駅周辺の調査時間内総通行量

今回調査における辻堂駅南北に亘る調査地点の総通行量は、平日で57,177人、休日では62,166人を数えた。これを前々回(平成10年)、前回(平成13年)の調査と比較すると下表のようになり、前々回の平成10年と比較すると平日で22.9%、休日は36.4%の増加となっている。

総通行量は、前回比でも増加しており、調査日が前回、前々回とも7月の暑い日盛りであり、今回は10月の外出しやすい天候であったことから、単純に比較できないものの、辻堂駅周辺での歩行者の行動量は増加傾向にあるものと見られる。

平・休日	前々回	前回	今回	前々回比
平日	46,534	53,954	57,177	122.9%
休日	45,585	46,047	62,166	136.4%

(2) 辻堂駅周辺調査地点別通行量

通行量が一番多いのは、「辻堂駅北口自由通路」で、休日が1万9千人台、平日が1万3千人台である。その他の地点では、休日においては「メガネマート前」が7千9百人台、「湘南銀座・みずほ銀行前」、「湘南辻堂・三浦藤沢信用金庫前」(いずれも駅南口商店街)の2地点が5千人台となっている。

「スルガ銀行前」、「元湘南中央病院前」の2地点が4千人台、「辻堂新町・酒のとびた横」、「水道業山田屋横」、「辻堂元町・魚政商店前」、「地下道連絡通路」の4地点が3千人台となっている。

平日では「メガネマート前」が7千人台、「湘南銀座・みずほ銀行前」が6千人台、「湘南辻堂・三浦藤沢信用金庫前」、「スルガ銀行前」の2地点が5千人台、「水道業山田屋横」が

4千人台、「元湘南中央病院前」₁、「辻堂元町・魚政商店前」₂、「地下道連絡通路」の3地点が3千人台となっている。

(3) 休日・平日の通行量比較

休日の通行量が平日よりも多いのは「辻堂駅北口自由通路」₁、「辻堂新町・酒のとびた横」₂、「元湘南中央病院前」₃、「メガネマート前」₄、「地下道連絡通路」の5地点で、3地点が辻堂駅北側となっている。

特に「辻堂駅北口自由通路」は45%、「辻堂新町・酒のとびた」横は33%、「元湘南中央病院前」は25%も休日が多い。

平日の通行量が休日より多い地点は「水道業山田屋横」₁、「湘南銀座・肉のホドシマ前」₂、「湘南銀座・みずほ銀行前」₃、「スルガ銀行前」₄、「湘南辻堂・三浦藤沢信用金庫前」₅、「辻堂元町・魚政商店前」の6地点となっている。

特に「水道業山田屋横」は20%、「その他の地点」は10%台の多さである。（「辻堂元町・魚政商店」前は7%）

これらを順位で見ると、休日より平日の順位が上がったのは、「水道業山田屋横」₁、「地下道連絡通路」₂、「辻堂元町・魚政商店」前の3地点である。

今回の調査は、休日と平日ではそれほど順位に違いは出なかった。差の出た地点は、「辻堂新町・酒のとびた横」の休日7位が平日10位に、「水道業山田屋横」の休日8位が平日6位の2地点である。

(4) 前回（平成13年）調査結果との比較

前回の調査は日曜日と月曜日、今回の調査は土曜日と金曜日であり、さらに今回は10月、前回は7月と比較する条件は異なっており、調査地点は前回と大きな違いはない。

さらに前回調査との商圈内の変化はサティから家具の大正堂（クイーンズ）に変わり、湘南モールフィル、ミスターマックスの参入があった。

それらのことを踏まえて、今回の調査と前回の調査結果を比較すると、前回の調査結果と比較して通行量が、休日、平日ともに増加したのは「湘南辻堂・三浦藤沢信用金庫前」₁、「メガネマート前」₂、「水道業山田屋横」₃、「辻堂元町・魚政商店前」₄、「スルガ銀行前」の5地点となっている。

休日は増加したが平日が減少した地点は、「湘南銀座・みずほ銀行前」₁、「辻堂駅北口自由通路」の2地点、休日、平日ともに減少した地点は、「湘南銀座・肉のホドシマ前」₂、「地下道連絡通路」₃、「辻堂新町・酒のとびた横」₄、「元湘南中央病院前」の4地点となっている。

前回調査結果より休日、平日ともに大きく減少している地点は、「湘南銀座・肉のホドシマ前」の平日60.4%、休日56.8%、「地下道連絡通路」の平日85.1%、休日71.8%である。また、前回調査より平日の通行量が大きく減少している地点は「辻堂新町・酒のとびた横」の75.6%、「元湘南中央病院前」の65.3%となっている。

特に、サティの撤退により、家具の大正堂に変わったが、業態の違いにより客数は減少しており、平日の落ち込みが特に大きくなっている。

(5) 時間帯別通行量

時間帯別の通行量は、休日・平日ともに、午前中の2時間(10時、11時)より夕方の2時間(17時、18時)の通行量が多い地点は、「湘南辻堂・三浦藤沢信用金庫前」、「メガネマート前」、「水道業山田屋横」、「辻堂元町・魚政商店前」、「辻堂駅北口自由通路」、「スルガ銀行前」の6地点となっている。逆に休日、平日ともに午前中より夕方の通行量のほうが少ない地点は、「地下道連絡通路」、「辻堂新町・酒のとびた横」の2地点となっている。休日の場合、昼間(14時、15時)の通行量が午前中(10時、11時) 夕方(17時、18時)より増加している地点は、「水道業山田屋横」、「湘南銀座・みずほ銀行前」、「地下道連絡通路」の3地点となっている。

平日の場合、昼間(14時、15時)の通行量が、午前中(10時、11時) 夕方(17時、18時)より増加している地点は「湘南銀座・肉のホドシマ前」のみとなっている。

午前・昼間・夕方の各2時間通行量 指数 = 午前を100

地点番号	調査地点	休 日			平 日		
		午前	昼間	夕方	午前	昼間	夕方
1	三浦藤沢信用金庫前	1,032	1,113	1,366	1,204	1,234	1,438
	指数	100.0%	107.8%	132.4%	100.0%	102.5%	119.4%
2	メガネマート前	1,641	1,460	1,793	1,389	1,963	1,987
	指数	100.0%	89.0%	109.3%	100.0%	141.3%	143.1%
3	水道業山田屋横	666	943	721	687	810	1,048
	指数	100.0%	141.6%	108.3%	100.0%	117.9%	152.5%
4	みずほ銀行前	1,116	1,234	1,226	1,457	1,127	1,336
	指数	100.0%	110.6%	109.9%	100.0%	77.4%	91.7%
5	肉のホドシマ前	327	302	294	250	417	336
	指数	100.0%	92.4%	89.9%	100.0%	166.8%	134.4%
6	魚政商店前	711	712	737	778	666	861
	指数	100.0%	100.1%	103.7%	100.0%	85.6%	110.7%
7	地下道連絡通路	671	753	641	810	718	630
	指数	100.0%	112.2%	95.5%	100.0%	88.6%	77.8%
8	JR辻堂駅北口自由通路	3,514	3,447	5,824	2,733	1,492	4,434
	指数	100.0%	98.1%	165.7%	100.0%	54.6%	162.2%
9	スルガ銀行前	992	963	1,234	1,143	1,065	1,721
	指数	100.0%	97.1%	124.4%	100.0%	93.2%	150.6%
10	酒のとびた横	894	795	731	697	528	575
	指数	100.0%	88.9%	81.8%	100.0%	75.8%	82.5%
11	元湘南中央病院前	933	1,099	1,116	774	685	957
	指数	100.0%	117.8%	119.6%	100.0%	88.5%	123.6%

午前 = 10時台、11時台 昼間 = 14時台、15時台 夕方 = 17時台、18時台

また、時間帯別通行量のパターンを見ると、次のようになる。(参照：時間帯別通行量図)

地点名	関連商店街	パターン	概 要
三浦藤沢信用金庫前	湘南辻堂商店会	駅前商店街型 平日 > 休日	平日・休日ともに午前11時台にピークがあり、午後は6時台のピークに向け増加する。
メガネマート前	駅南側	駅利用者等通行型 休日 > 平日	休日は13時台にピーク、平日は16時台にピークがあり、休日は駅利用者型、平日は買物客通行型の形態。
水道業山田屋横	〃	駅利用・買物混合型 平日 > 休日	平日は12時台に午前のピーク、午後は16時台にピーク、休日は14時台にピークで以後は18時台まで低下。

みずほ銀行前	湘南銀座商店街(振)	駅前商店街型 平日 > 休日	平日は午前 11 時台にピークがあり、午後は 13 時台がピーク、休日は緩やかな丘陵型で推移する。
肉のホドシマ前	地下道入口	生活行動型 平日 > 休日	平日は、13 時台から 17 時台に増加し、休日は 13 時台をピークに下降線をたどる形態。
魚政商店前	辻堂元町商店会	最寄性買物行動型 平日 > 休日	平日は 13 時台に 1 次ピーク、17 時台に 2 次ピークがあり、休日は 14 時台に 1 次ピーク、18 時台に 2 次ピークがある。
地下道連絡通路		生活行動型 休日 > 平日	平日は 11 時台に 1 次ピークがあり、午後は 14 時台から 17 時台に若干の上下がある形態。
辻堂駅北口自由通路	駅北口	駅利用通行型 休日 > 平日	平日・休日とも 13 時台に 1 次ピークがあり、15 時台に底を打ち、19 時台に向け増加する形態。時間帯の通行量は調査地点内で最大。
スルガ銀行前	北口大通り	駅利用通行型 平日 > 休日	時間帯通行量は、駅北口の 1/3 程度であるが、形態は上記と同じ。
酒のとびた横	辻堂新町商店街(振)	最寄買物・通行利用型 休日 > 平日	平日は 11 時に午前のピークがあり、午後は 18 時にピークを打つ。 休日は午後の 16 時、18 時にピークがあり、商店街への買物客と駅または他の施設への通行客による通行形態。
元湘南中央病院前		買物・通行利用型 休日 > 平日	平日は 11 時にピークがあり、以後は 18 時台までほぼ横ばいで駅利用者の通行形態。休日は 11 時にピークがあり、14 時に底となり、18 時台まで台形で続く形態で、駅利用者で大正堂などの利用者の通行が加味。

(6) 駅方向と反対方向の通行量の比較(平日、休日の合計)

駅方向の通行量が多い地点は、「メガネマート前」、「水道業山田屋横」、「湘南銀座・肉のホドシマ前」、「地下道連絡通路」、「辻堂駅北口自由通路」、「スルガ銀行前」、「辻堂新町・酒のとびた横」となっており、駅方向とは逆の通行量の多い地点は「湘南辻堂・三浦藤沢信用金庫前」、「湘南銀座・みずほ銀行前」、「元湘南中央病院前」の 3 地点である。また、駅方向と逆方向の通行量がほぼ同じ地点は、「辻堂元町・魚政商店前」の 1 地点であった。

辻堂周辺地区歩行者通行量調査

NO	平日 調査地点	通行量			前々回	前回	今回	平日 ÷ 休日
		前々回	前回	今回	増減比	増減比	順位	
1	三浦藤沢信用金庫	4,376	4,728	5,674	129.7	120.0	4	111.2
2	メガネマート前	4,135	3,732	7,762	187.7	208.0	2	97.8
3	水道業山田屋前	3,714	3,840	4,119	110.9	107.3	6	119.8
4	みずほ銀行前	5,866	6,346	6,189	105.5	97.5	3	112.8
5	肉のホドシマ前	1,496	2,686	1,622	108.4	60.4	11	114.3
6	魚政商店前	3,125	2,760	3,499	112.0	126.8	8	106.5
7	地下道連絡通路	3,290	3,807	3,241	98.5	85.1	9	99.8
8	辻堂駅北口自由通路	14,992	13,692	13,327	88.9	97.3	1	68.9
9	スルガ銀行前	1,182	3,428	5,555	470.0	162.0	5	112.2
10	酒のとびた横	2,133	3,473	2,624	123.0	75.6	10	75.2
11	元湘南中央病院前	2,225	5,462	3,565	160.2	65.3	7	79.9
	計	46,534	53,954	57,177	122.9	106.0		

NO	休日 調査地点	通行量			前々回	前回	今回	平日 ÷ 休日
		前々回	前回	今回	増減比	増減比	順位	
1	三浦藤沢信用金庫	4,575	3,798	5,103	111.5	134.4	4	89.9
2	メガネマート前	5,693	3,714	7,937	139.4	213.7	2	102.3
3	水道業山田屋前	3,051	2,004	3,439	112.7	171.6	8	83.5
4	みずほ銀行前	5,387	3,574	5,486	101.8	153.5	3	88.6
5	肉のホドシマ前	2,106	2,497	1,419	67.4	56.8	11	87.5
6	魚政商店前	2,747	2,169	3,286	119.6	151.5	9	93.9
7	地下道連絡通路	2,287	4,527	3,249	142.1	71.8	10	100.2
8	辻堂駅北口自由通路	13,083	11,193	19,343	147.8	172.8	1	145.1
9	スルガ銀行前	1,256	4,362	4,950	394.1	113.5	5	89.1
10	酒のとびた横	3,445	3,550	3,490	101.3	98.3	7	133.0
11	元湘南中央病院前	1,955	4,659	4,464	228.3	95.8	6	125.2
	計	45,585	46,047	62,166	136.4	135.0		

NO	合計 調査地点	通行量			前々回	前回	今回
		前々回	前回	今回	増減比	増減比	順位
1	三浦藤沢信用金庫	5,051	8,526	10,777	213.4	126.4	4
2	メガネマート前	9,858	7,446	15,699	159.3	210.8	2
3	水道業山田屋前	6,765	5,844	7,558	111.7	129.3	7
4	みずほ銀行前	11,253	9,920	11,675	103.8	117.7	3
5	肉のホドシマ前	3,602	5,183	3,041	84.4	58.7	11
6	魚政商店前	5,872	4,929	6,785	115.5	137.7	8
7	地下道連絡通路	4,577	8,334	6,490	141.8	77.9	9
8	辻堂駅北口自由通路	28,075	24,885	32,670	116.4	131.3	1
9	スルガ銀行前	2,438	7,790	10,505	430.9	134.9	5
10	酒のとびた横	5,578	7,023	6,114	109.6	87.1	10
11	元湘南中央病院前	4,180	10,121	8,029	192.1	79.3	6
	計	87,249	100,001	119,343	136.8	119.3	

調査日 前々回 平成 10 年 7 月 17 日 (金) 小雨のち曇り

〃 平成 10 年 7 月 19 日 (日) 曇り

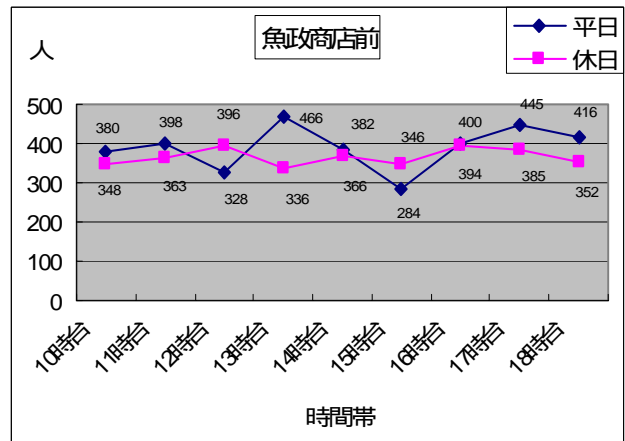
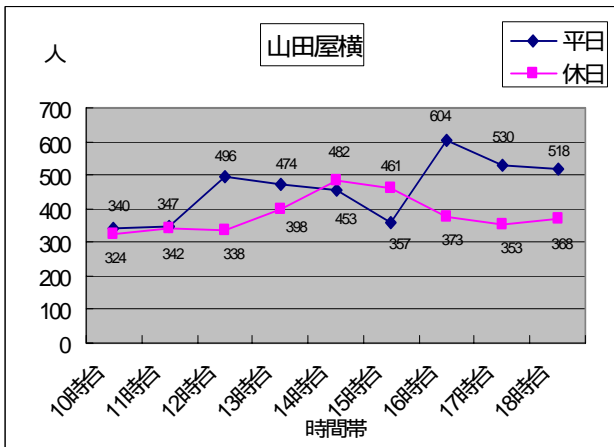
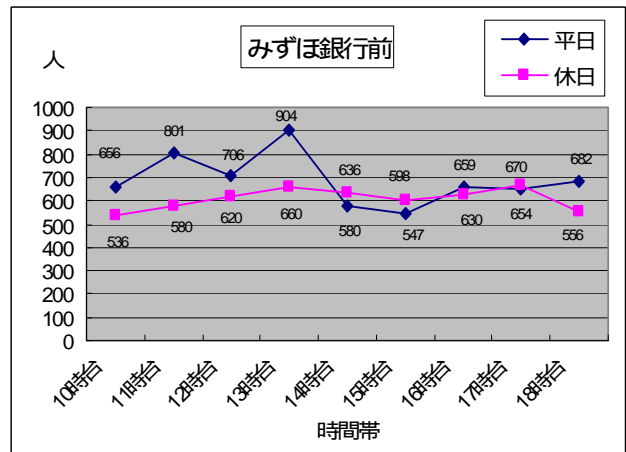
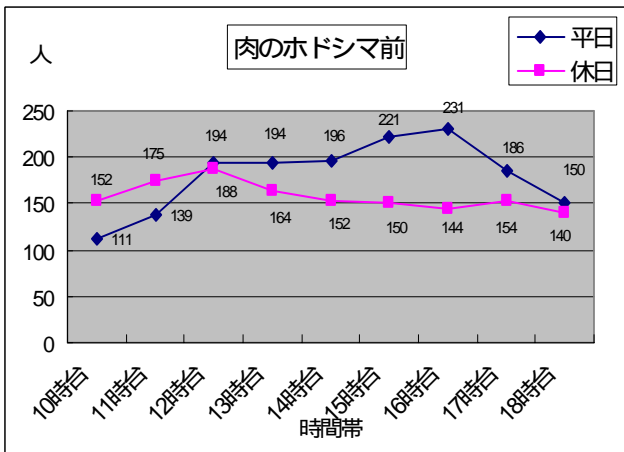
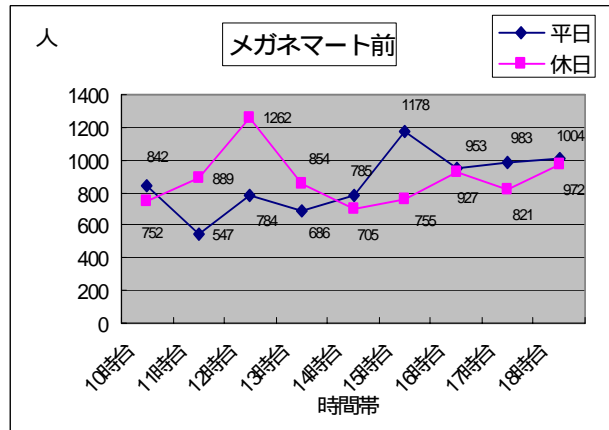
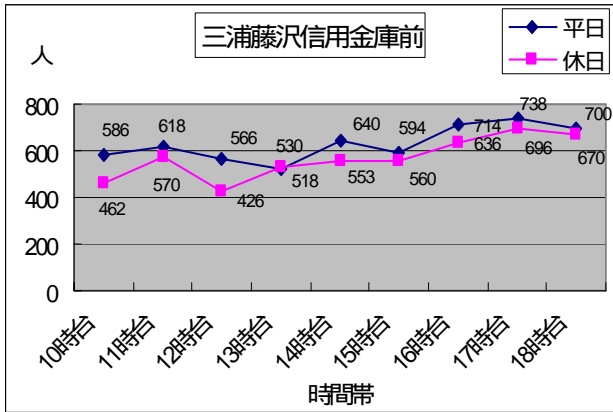
前回 平成 13 年 7 月 15 日 (日) 晴れ

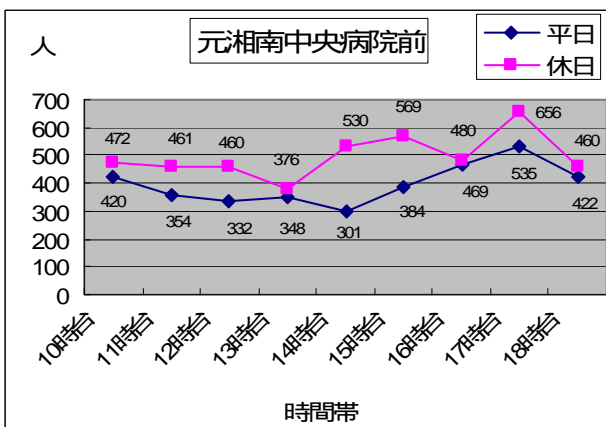
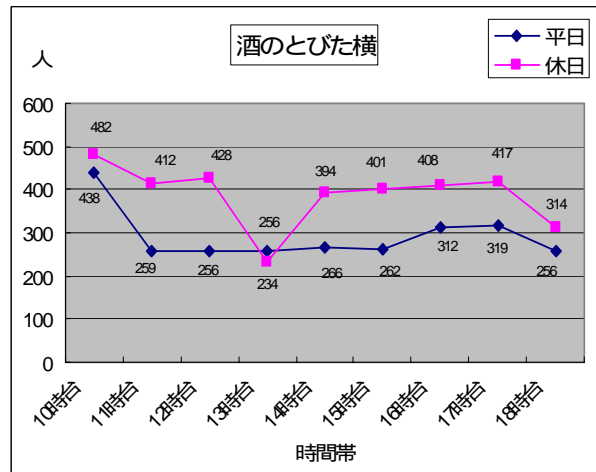
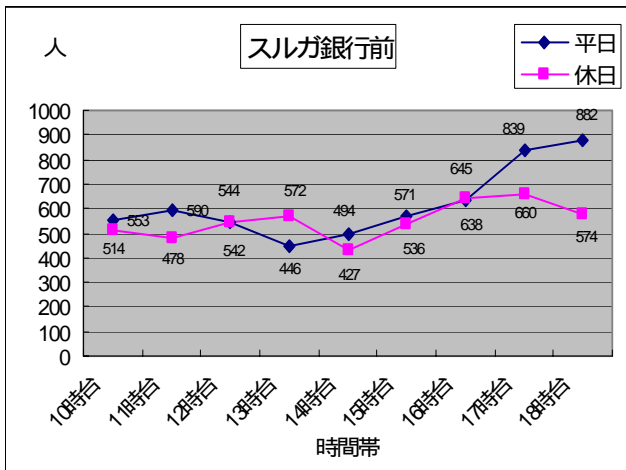
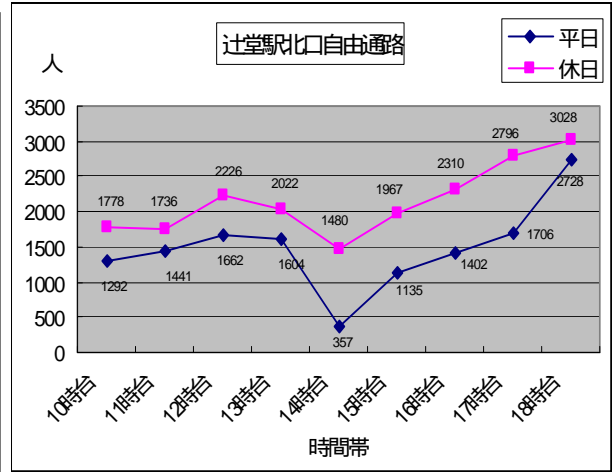
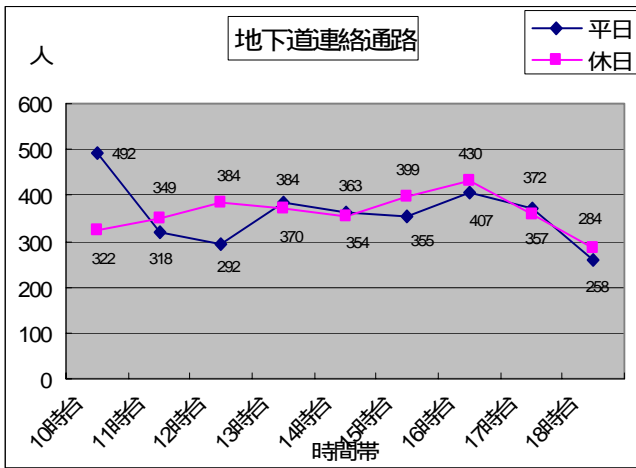
〃 平成 13 年 7 月 16 日 (月) 晴れ

今回 平成 18 年 10 月 27 日 (金) 晴れ

〃 平成 18 年 10 月 28 日 (土) 晴れ

時間帯別通行量グラフ





辻堂駅周辺地点歩行者通行量調査（休日）

（単位：人）

地点番号	調査地点名	A (駅方向)	B 方向(逆方向)	合計	前年比
	三浦藤沢信用金庫前	2,545	2,558	5,103	134.4%
	メガネマート前	4,439	3,498	7,937	213.7%
	水道業山田屋横	1,799	1,640	3,439	171.6%
	みずほ銀行前	2,729	2,757	5,486	153.5%
	肉のホドシマ前	770	649	1,419	56.8%
	魚政商店前	1,709	1,577	3,286	151.5%
	地下道連絡通路	1,595	1,654	3,249	71.8%
	辻堂駅北口自由通路	9,685	9,658	19,343	172.8%
	スルガ銀行前	2,561	2,389	4,950	113.5%
	酒のとびた横	1,764	1,726	3,490	98.3%
	元湘南中央病院前	2,166	2,298	4,464	95.8%
	計	31,762	30,404	62,166	135.0%



辻堂駅周辺地点歩行者通行量調査（平日）

（単位：人）

地点番号	調査地点名	A (駅方向)	B 方向(逆方向)	合計	前年比
	三浦藤沢信用金庫前	2,726	2,948	5,674	120.0%
	メガネマート前	4,195	3,567	7,762	208.0%
	水道業山田屋横	2,271	1,848	4,119	107.3%
	みずほ銀行前	3,047	3,142	6,189	97.5%
	肉のホドシマ前	1,021	601	1,622	60.4%
	魚政商店前	1,684	1,815	3,499	126.8%
	地下道連絡通路	1,695	1,546	3,241	85.1%
	辻堂駅北口自由通路	6,948	6,379	13,327	97.3%
	スルガ銀行前	2,884	2,671	5,555	162.0%
	酒のとびた横	1,390	1,234	2,624	75.6%
	元湘南中央病院前	1,728	1,837	3,565	65.3%
	計	29,589	27,588	57,177	106.0%



資 料 編

辻堂駅周辺来街者アンケート調査単純集計表

1(SA)	調査日の平日休日	実数	比率
1	平日	224	48.6
2	休日	234	50.8
	無回答	3	0.7
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

2(SA)	調査地点は	実数	比率
1	湘南辻堂商店街	75	16.3
2	湘南銀座商店街	76	16.5
3	辻堂元町商店街	65	14.1
4	辻堂駅南口	85	18.4
5	辻堂新町商店街	46	10.0
6	大正堂西側	71	15.4
7	辻堂駅北口自由通路	40	8.7
	無回答	3	0.7
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

28(SA)	ご職業は	実数	比率
1	会社員	79	17.1
2	自営業	22	4.8
3	OL	0	0.0
4	学生	35	7.6
5	有職主婦	61	13.2
6	専業主婦	162	35.1
7	無職	61	13.2
8	その他	14	3.0
	無回答	27	5.9
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

29(SA)	年齢は	実数	比率
1	10歳代	26	5.6
2	20歳代	32	6.9
3	30歳代	61	13.2
4	40歳代	68	14.8
5	50歳代	89	19.3
6	60歳以上	166	36.0
	無回答	19	4.1
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

30(SA)	性別は	実数	比率
1	男	101	21.9
2	女	340	73.8
	無回答	20	4.3
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

3(SA)	お住いは	実数	比率
1	藤沢市辻堂1～6	86	18.7
2	" 大平台1～2	4	0.9
3	" 東海岸1～4	6	1.3
4	" 西海岸1～3	12	2.6
5	" 辻堂元町1～6	71	15.4
6	" 羽鳥1～5	17	3.7
7	" 神台1～2	8	1.7
8	" 辻堂新町1～4	48	10.4
9	" 城南1～5	5	1.1
10	" 湘南大庭	13	2.8
11	" 片瀬	2	0.4
12	" 鵜沼	6	1.3
13	" 村岡	1	0.2
14	" 藤沢	17	3.7
15	" 善行	3	0.7
16	" 六会	0	0.0
17	" 湘南台	7	1.5
18	" 遠藤	0	0.0
19	" 長後	2	0.4
20	" 御所見	0	0.0
21	寒川町	2	0.4
22	茅ヶ崎市赤松町	6	1.3
23	" 旭が丘	0	0.0
24	" 小和田	6	1.3
25	" 汐見台	0	0.0
26	" 白浜町	1	0.2
27	" 代官町	3	0.7
28	" 常盤町	1	0.2
29	" 浜竹	25	5.4
30	" 浜須賀	1	0.2
31	" 出口町	3	0.7
32	" 菱沼	2	0.4
33	" 本宿町	2	0.4
34	" 松浪	4	0.9
35	" 松が丘	2	0.4
36	" 松林	1	0.2
37	" 美住町	3	0.7
38	" 緑が浜	2	0.4
39	" 富士見町	1	0.2
40	" 平和町	1	0.2
41	" 若松	0	0.0
42	" 小桜町	0	0.0
43	" 室田町	0	0.0
44	茅ヶ崎市その他	40	8.7
45	その他	36	7.8
	無回答	11	2.4
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ入)	461	100.0

4(SA)	交通手段は何ですか	実数	比率
1	歩いて	188	40.8
2	自転車	137	29.7
3	バイク	8	1.7
4	バス	44	9.5
5	電車	53	11.5
6	自家用車	17	3.7
7	その他	2	0.4
	無回答	12	2.6
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% \wedge -入)	461	100.0

5	この商店街に来られた目的は	実数	比率
1	生鮮食料品	161	34.9
2	用事(銀行等)	124	26.9
3	酒・食品・雑貨	61	13.2
4	通勤・通学	58	12.6
5	文化品	26	5.6
6	娯楽・運動	17	3.7
7	習い事	10	2.2
8	婦人用衣料品	9	2.0
9	飲食	9	2.0
10	家具・電化製品	7	1.5
11	身回品	4	0.9
12	紳士用衣料品	2	0.4
13	こども用衣料品	2	0.4
14	その他	85	18.4
	無回答	27	5.9
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% \wedge -入)	461	100.0

6(SA)	この商店街の利用回数は	実数	比率
1	ほとんど毎日	119	25.8
2	週に2~3回	133	28.9
3	週に1回位	70	15.2
4	月に1~2回	67	14.5
5	年に数回	19	4.1
6	はじめて来た	6	1.3
7	利用しない	37	8.0
	無回答	10	2.2
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% \wedge -入)	461	100.0

7(MA)	この商店街を利用しない理由は	実数	比率
1	魅力的商店がない	16	3.5
2	目的の商品が無い	13	2.8
3	気軽入店雰囲気無	4	0.9
4	値段が高い	2	0.4
5	サービス不足	1	0.2
6	店の対応が悪い	1	0.2
7	その他	16	3.5
	無回答	11	2.4
	非該当	414	89.8
	サンプル数 (% \wedge -入)	461	100.0

8(SA)	この商店街に来る回数は昨年に比べると	実数	比率
1	増えた	30	6.5
2	やや増えた	45	9.8
3	変わらない	299	64.9
4	やや減った	36	7.8
5	減った	29	6.3
	無回答	22	4.8
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

9(SA)	普段この商店街を利用される理由は	実数	比率
1	交通便良い	63	13.7
2	住いが近い	200	43.4
3	駐車場がある	4	0.9
4	大型店がある	7	1.5
5	商店揃ってる	11	2.4
6	しゃれた物や流行品	2	0.4
7	値段が安い	6	1.3
8	安全に歩ける	21	4.6
9	実用品揃てる	7	1.5
10	ここ独特商品がある	9	2.0
11	明るく楽しい雰囲気	6	1.3
12	信用できる商店	12	2.6
13	他に良い商店大型店無い	16	3.5
14	その他	50	10.8
	無回答	47	10.2
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

10(SA)	商店街の外観は	実数	比率
1	非常に良い	30	6.5
2	まあ良い	83	18.0
3	普通	195	42.3
4	やや悪い	104	22.6
5	非常に悪い	23	5.0
	無回答	26	5.6
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

11(SA)	商店街の品種構成は	実数	比率
1	非常に多い	58	12.6
2	まあ多い	116	25.2
3	普通	178	38.6
4	やや少ない	57	12.4
5	非常に少ない	14	3.0
	無回答	38	8.2
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

12(SA)	商店街の魅力は	実数	比率
1	非常に充分	62	13.4
2	まあ充分	120	26.0
3	普通	169	36.7
4	やや不充分	68	14.8
5	非常に不十分	10	2.2
	無回答	32	6.9
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

13(SA)	品揃えは	実数	比率
1	非常に豊富	61	13.2
2	まあ豊富	137	29.7
3	普通	159	34.5
4	やや貧弱	52	11.3
5	非常に貧弱	16	3.5
	無回答	36	7.8
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

14(SA)	商品の値段は	実数	比率
1	非常に安い	15	3.3
2	まあ安い	47	10.2
3	普通	272	59.0
4	やや高い	72	15.6
5	非常に高い	11	2.4
	無回答	44	9.5
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

15(SA)	店員の対応は	実数	比率
1	非常に良い	11	2.4
2	まあ良い	14	3.0
3	普通	232	50.3
4	やや悪い	123	26.7
5	非常に悪い	45	9.8
	無回答	36	7.8
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

16(SA)	商店の閉店時間は	実数	比率
1	非常に遅い	45	9.8
2	まあ遅い	61	13.2
3	普通	245	53.1
4	やや早い	46	10.0
5	非常に早い	6	1.3
	無回答	58	12.6
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (% [^] -入)	461	100.0

17(SA)	車混雑の買い物への影響は	実数	比率
1	非常に少ない	56	12.1
2	まあ少ない	69	15.0
3	普通	190	41.2
4	やや大きい	65	14.1
5	非常に大きい	32	6.9
	無回答	49	10.6
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

18(SA)	総合評価は	実数	比率
1	非常に良い	27	5.9
2	まあ良い	83	18.0
3	普通	226	49.0
4	やや悪い	76	16.5
5	非常に悪い	15	3.3
	無回答	34	7.4
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

19(SA)	買物金額は	実数	比率
1	1千円	82	17.8
2	2千円	104	22.6
3	3千円	60	13.0
4	5千円	30	6.5
5	7千円	10	2.2
6	1万円	9	2.0
7	2万円	3	0.7
8	2万円以上	1	0.2
9	使わない	135	29.3
	無回答	27	5.9
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

20(SA)	この商店街で過ごす時間はどの位ですか	実数	比率
1	10分以内	129	28.0
2	20分以内	87	18.9
3	30分以内	127	27.5
4	1時間以内	63	13.7
5	2時間以内	16	3.5
6	2時間以上	12	2.6
	無回答	27	5.9
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

21(MA)	湘南C-Xに欲しい商業施設は	実数	比率
1	大型店を核としたSC(湘南C-X)	193	41.9
2	百貨店	57	12.4
3	こだわりの専門店街	120	26.0
4	飲食店街	133	28.9
5	コンベンションホール	7	1.5
6	ホテル	6	1.3
7	アミューズメント	61	13.2
8	コンサートホール	65	14.1
9	カルチャーセンター	63	13.7
10	金融機関	62	13.4
11	その他	35	7.6
	無回答	61	13.2
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%^'-入)	461	100.0

22(MA)	欲しい他の施設	実数	比率
1	ゆとりある歩行者空間	213	46.2
2	くつろげるポケットパーク	62	13.4
3	まちかど音楽ステージ	22	4.8
4	イベント広場	45	9.8
5	駐車場	80	17.4
6	自転車駐輪場	120	26.0
7	展示場	9	2.0
8	幼児用遊戯施設	30	6.5
9	ガーデニング・日曜大工用品	54	11.7
10	高級専門店	14	3.0
11	その他	15	3.3
	無回答	85	18.4
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%^'-入)	461	100.0

23(MA)	商店街に将来欲しいイベントは何か	実数	比率
1	季節毎のイベント	138	29.9
2	定例売出	102	22.1
3	市開催	119	25.8
4	旅行招待会	35	7.6
5	食事招待会	21	4.6
6	ポイントカード	49	10.6
7	その他	15	3.3
	無回答	98	21.3
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%^'-入)	461	100.0

24(MA)	辻堂駅周辺商店街のなあって欲しいイメージ	実数	比率
1	日常の買い物に便利な街	305	66.2
2	商品の安い街	102	22.1
3	下町ムードのある街	68	14.8
4	近代的デザインの街	28	6.1
5	若者中心の街	10	2.2
6	高齢者が安心して来られる街	169	36.7
7	ファッション性高い街	33	7.2
8	高級品・専門店の多い街	14	3.0
	無回答	50	10.8
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%^'-入)	461	100.0

25(MA)	今日はどこに寄りましたか	実数	比率
1	湘南辻堂商店街の商店・飲食店	115	24.9
2	湘南銀座商店街の商店・飲食店	24	5.2
3	辻堂元町商店街の商店・飲食店	32	6.9
4	辻堂新町商店街の商店・飲食店	30	6.5
5	大正堂・クイズ	68	14.8
6	決めていない	20	4.3
7	どこにも寄らない	38	8.2
8	湘南モールフィル	43	9.3
9	ミスターマックス	20	4.3
10	辻堂駅周辺商店街だけに来た	49	10.6
11	湘南ライフタウンのライフピア	1	0.2
12	東急ストア・ドイト	1	0.2
13	藤沢駅周辺へ	27	5.9
14	茅ヶ崎駅周辺へ	8	1.7
15	横浜駅周辺へ	7	1.5
16	その他	34	7.4
	無回答	46	10.0
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ - ス)	461	100.0

26(MA)	ミスターマックス等の利用理由は何ですか	実数	比率
1	品揃えが豊富	30	6.5
2	駐車場が広い	23	5.0
3	交通の便が良い	8	1.7
4	住いが近い	17	3.7
5	一度に買物が可能	30	6.5
6	しゃれた物や流行品	4	0.9
7	値段が安いから	12	2.6
8	実用品が揃っている	9	2.0
9	明るく楽しい雰囲気	9	2.0
10	複合施設で楽しい	6	1.3
11	街に良い商店が無い	2	0.4
12	その他	3	0.7
	無回答	46	10.0
	非該当	367	79.6
	サンプル数 (%へ - ス)	461	100.0

27(SA)	ここ以外に行かれる目的は何ですか	実数	比率
1	仕事	50	10.8
2	用事(銀行等)	96	20.8
3	スポーツ	17	3.7
4	音楽	9	2.0
5	趣味・娯楽	44	9.5
6	病院	40	8.7
7	通勤・通学	35	7.6
8	その他	80	17.4
	無回答	90	19.5
	非該当	0	0.0
	サンプル数 (%へ - ス)	461	100.0

31(MA)	この商店街を利用しない理由は	実数	比率
1	魅力的なお店がない	16	3.5
2	値段が高い	2	0.4
3	目的の商品が無い	13	2.8
4	気軽に入店できる雰囲気がない	4	0.9
5	サービスが不足している	1	0.2
6	お店の対応が悪い	1	0.2
7	その他	16	3.5
	無回答	11	2.4
	非該当	414	89.8
	サンプル数 (%へ-入)	461	100.0

辻堂駅周辺来街者アンケート調査実施地点



湘南辻堂商店会周辺

辻堂新町商店街(振)周辺

湘南銀座商店街(振)周辺

大正堂西側入口周辺

辻堂元町商店会周辺

辻堂駅北口自由通路周辺

辻堂駅南口入口周辺

辻堂駅周辺地区商店街来街者アンケート票

この調査は、辻堂駅を利用される方々の利用の実態や商店街に対するお考えを承り、今後の商店街の活性化を図る資料にするために「藤沢市」が実施するものです。趣旨をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

藤 沢 市 (財)藤沢市産業振興財団

調査日時平成 18 年 9 月 日

調査場所(1.2.3.4.5.6.7.8)

質 問	ご 回 答
1 お住まいは	1 辻堂(町 丁) 2 明治(町) 3 湘南大庭 4 片瀬 5 鶴沼 6 村岡 7 藤沢 8 善行 9 六会 10 湘南台 11 遠藤 12 長後 13 御所見 14 寒川町 15 茅ヶ崎市(町) 16 その他(市)
2 交通手段は何ですか	1 歩いて 2 自転車 3 バイク 4 バス 5 電車 6 自家用車 7 その他()
3 この商店街に來られた目的は(複数回答可)	1 生鮮食品(青果、精肉、魚等) 2 酒・食品・雑貨 3 紳士用衣料品 4 婦人用衣料品 5 こども用衣料品 6 身回品(靴など) 7 文化品(書籍・CD等) 8 家具・電化製品 9 飲食 10 習事 11 娯楽・運動 12 用事(銀行・郵便局) 13 通勤・通学 14 その他()
4 この商店街の利用回数は	1 ほとんど毎日 2 週に2~3回 3 週に1回位 4 月に1~2回 5 年に数回 6 はじめて来た 7 利用しない
5 (4 で利用しないと回答された方のみお答えください) この商店街を利用していないその理由は(複数回答可)	1 魅力的なお店が無い 2 値段が高い 3 目的の商品が無い 4 気軽入店できる雰囲気がない 5 サービスが不足している 6 お店の対応が悪い 7 その他()
6 この商店街に來る回数を昨年と比べると	1 増えた 2 やや増えた 3 変わらない 4 やや減った 5 減った
7 普段この商店街を利用される理由は	1 交通の便が良い 2 住まいが近いから 3 駐車場があるから 4 大型店があるから 5 いろいろな商店が揃っているから 6 しゃれた物や流行品があるから 7 値段が安いから 8 安全に歩けるから 9 実用品が揃っているから 10 ここにしかない商品があるから 11 明るく楽しい雰囲気の商店街だから 12 信用できる商店があるから 13 たに良い商店や大型店が無いから 14 その他()

8 この商店街についてどのように思われますか。

街の印象は	評 価	非常に	まあまあ	普 通	やや	非常に	評 価
商店街の外観	良い	5	4	3	2	1	悪い
商店街の品種構成	多い	5	4	3	2	1	少ない
商店街の魅力は	十分	5	4	3	2	1	不十分
商品の品揃えは	豊富	5	4	3	2	1	貧弱
商品の値段は	安い	5	4	3	2	1	高い
店員の対応は	良い	5	4	3	2	1	悪い
商店の閉店時間は	遅い	5	4	3	2	1	早い
車混雑買物へ影響	大きい	5	4	3	2	1	小さい

総合評価	良い	5	4	3	2	1	悪い
質問	ご回答						
9 今日はこの商店街でどのくらい買物(飲食)されましたか。もしくはご予定ですか。	1 千円 2 二千元 3 三千元 4 五千元 5 七千元 6 一万円 7 二万円 8 二万円以上 9 使わない						
10 この商店街で過ごす時間はどのくらいですか。	1 10分以内 2 20分以内 3 30分以内 4 1時間以内 5 2時間以内 6 2時間以上						
11 湘南シークロスに欲しい商業施設は(3つまで 印を)	1 大型店を核としたショッピングセンター(湘南C-X) 2 百貨店 3 こだわりを持った専門店街 4 飲食街 5 コンベンションホール 6 ホテル(シティホテル・ビジネスホテル) 7 アミューズメント(シネコン・ゲームセンター・その他) 8 コンサートホール・ライブハウス 9 カルチャーセンター 10 金融機関 11 その他()						
12 11 以外にほしい施設は(3つまで 印を)	1 ゆとりある歩行者空間 2 くつろげるポケットパーク 3 まちかど音楽ステージ 4 イベント広場 5 駐車場 6 自転車駐輪場 7 展示場 8 幼児用遊戯施設 9 ガーデニング・日曜大工用品店 10 高級専門店 11 その他()						
12 この商店街で将来どんなイベントをして貰いたいですか。	1 季節ごとのイベント(夏祭・スポーツ大会) 2 定例売出(中元・歳末・月末サービス) 3「市」の開催(朝市・夕市・夜市) 4 旅行招待会(温泉・歴史的観光) 5 食事招待会(ホテルディナーショー・有名割烹) 6 ポイントカード 7 その他()						
13 辻堂駅周辺商店街は将来どのような「イメージ」の街になって欲しいですか。(3つまで 印を)	1 日常の買物に便利な街 2 商品の安い街 3 下町ムードのある街(上野・浅草) 4 近代的デザインの街 5 若者中心の街〔原宿〕 6 高齢者が安心してこられる街 7 ファッション性の高い街〔自由が丘〕 8 高級品。専門店の多い街(横浜元町)						
14 今日どこに寄りましたか。(いくつでも を)	1 湘南辻堂商店街の商店・飲食店 2 湘南銀座商店街の〃〃 3 辻堂元町商店街の〃〃 4 辻堂新町商店街の〃〃 5 大正堂 6 決めていない 7 どこにも寄らない 8 湘南モールフィル 9 MR.MAX 10 辻堂駅周辺商店街だけに来た 11 湘南ライフタウンのライフピア 12 湘南ライフタウンの東急ストア・ドイトへ 13 藤沢駅周辺へ 14 茅ヶ崎駅周辺へ 15 横浜駅周辺へ 16 その他(市)						
15 14 で「8 湘南モールフィル」もしくは「9 Mr.MAX」を利用される方にお聞きします。利用される理由をお聞かせください。(いくつでも を)	1 品揃えが豊富 2 駐車場が広い 3 交通の便が良い 4 住まいが近いから 5 いろいろな店舗が揃っていて一度に買い物が出来るから 6 しゃれた物や流行品があるから 7 値段が安いから 8 実用品が揃っているから 9 明るく楽しい雰囲気だから 10 買い物以外のサービスも含めた複合施設であり、楽しめるから 11 商店街に良い商店が無いから 12 その他()						
16 ここ以外に行かれる目的は何ですか	1 仕事 2 用事 3 スポーツ 4 音楽 5 趣味・娯楽 6 病院 7 通勤・通学 8 その他						
17 ご職業は	1 会社員 2 自営業 3 OL 4 学生						

	5 有職主婦 6 専業主婦 7 無職 8 ()
18 年齢は	1 10 歳代 2 20 歳代 3 30 歳代 4 40 歳代 5 50 歳代 6 60 歳以上
19 性別は	1 男性 2 女性

ご協力有難うございました

【 来街者の属性 】

Table with columns: 職業 (H13, H18, 増減), 専業主婦, 有職主婦, 会社員, 無職, パート・アルバイト, 学生, 自営業, O.L, 公務員, 無回答

Table with columns: 性別・年代 (H13, H18, 増減), 女子10代, 20代, 30代, 40代, 50代, 60代以上, 男性, 無回答

Table with columns: 住 所 (H13, H18, 増減), 辻堂1-6, 辻堂元町1-6, 辻堂新町1-4, 羽鳥1-5, 藤沢, 辻堂西海岸1-3, 辻堂東海岸1-4, 湘南大庭, 城南1-5, 大平台1-2, 藤沢市内・他, 茅ヶ崎市浜竹, 茅ヶ崎市松浪, 茅ヶ崎市美住町, 茅ヶ崎市赤松町, 茅ヶ崎市小和田, 茅ヶ崎市緑が浜, 茅ヶ崎市その他

Table with columns: 他へ立寄先 (H13, H18, 増減), 辻堂駅周辺だけ, 藤沢駅周辺へ, 茅ヶ崎駅周辺へ, 横浜駅周辺へ, 東急ストア・ドイト, ライフピアへ, その他, 無回答

【 当日の買物 】

Table with columns: 主な来街目的 (H13, H18, 増減), 最寄品, 買回品, 飲食, 用事(銀行・郵便局), 娯楽・スポーツ, 通勤・通学, 習い事, その他, 無回答

Table with columns: 来街手段 (H13, H18, 増減), 自転車, 徒歩, バス, JR, 自家用車, バイク, その他

Table with columns: 滞留時間 (H13, H18, 増減), 10分以内, 20分以内, 30分以内, 1時間以内, 2時間以内, 2時間以上, 無回答

Table with columns: 買物金額 (H13, H18, 増減), 1千円位, 2千円位, 3千円位, 5千円位, 7千円位, 1万円位, 2万円以内, 2万円以上, 買物しない, 無回答

Table with columns: 本日の立寄先 (H13, H18, 増減), 大正堂(サティ), エキスト(駅ビル), 湘南辻堂商店街, 辻堂元町商店街, 湘南銀座商店街, 辻堂新町商店街, 湘南モール・ミスターマックス, 決めていない, どこにも寄らない, その他, 無回答

前回(平成13年)との比較

辻堂駅周辺商店街活性化調査 来街者アンケート調査比較表

【 目的 】 辻堂駅周辺の商店街で、ランダムに来街者を選び、買い物行動等の聞き取り調査を行い、来街者の購買行動の現状を把握する。

【実施要領】 実施日 (今回) 平成13年7月15日 晴れ / 平成18年10月27日 晴れ

場所及びサンプル数 (前) 辻堂駅南口商店街 305人 / 辻堂駅周辺の7地点 461人

注：数値の単位は% MA：複数回答。 SC：ショッピングセンター

【 普段の利用 】

Table with columns: 利用理由(MA) (H13, H18, 増減), 住まいに近い, 交通便が良い, 商店が揃ってる, 値段が安い, 実用品揃ってる, 信用できる商店あり, 大型店がある, 安全に歩ける, ここ独自商品あり, 他に良い店なし, 明るい雰囲気, 駐車場がある, 洒落た流行品あり, その他, 無回答

Table with columns: 来街頻度 (H13, H18, 増減), ほとんど毎日, 週2~3回, 週1回, 月1~2回, 年に数回, 初めて来た, 無回答

Table with columns: 来街回数の増減 (H13, H18, 増減), 増加した, やや増加した, 変わらない, やや減少した, 減少した, 無回答

Table with columns: 総合評価 (H13, H18, 増減), 非常に良い, まあまあ良い, どちらでもない, やや悪い, 非常に悪い, 無回答

Table with columns: 車両混雑の影響 (H13, H18, 増減), 非常に大きい, まあまあ大きい, どちらでもない, やや少ない, 非常に少ない, 無回答

【 商店街の評価・イメージ 】

Table with columns: 商店街の外観 (H13, H18, 増減), 非常に良い, まあまあ良い, どちらでもない, やや悪い, 非常に悪い, 無回答

Table with columns: 業種構成 (H13, H18, 増減), 非常に多い, まあまあ多い, どちらでもない, やや少ない, 非常に少ない, 無回答

Table with columns: 商店の魅力 (H13, H18, 増減), 十分にある, まあまあ十分, どちらでもない, やや不十分, 非常に不十分, 無回答

Table with columns: 商品の品揃え (H13, H18, 増減), 非常に豊富, まあまあ豊富, どちらでもない, やや貧弱, 非常に貧弱, 無回答

Table with columns: 商品の値段 (H13, H18, 増減), 非常に安い, まあまあ安い, どちらでもない, やや高い, 非常に高い, 無回答

Table with columns: 店員の心対 (H13, H18, 増減), 非常に良い, まあまあ良い, どちらでもない, やや悪い, 非常に悪い, 無回答

Table with columns: 商店の閉店時間 (H13, H18, 増減), 非常に遅い, まあまあ遅い, どちらでもない, やや早い, 非常に早い, 無回答

【 商店街へ希望 】

Table with columns: C-Xに欲しい商業施設 (H18, 増減), 大型店が核のSC, 百貨店, こだわり専門店街, 飲食店街, コパソホール, ホテル, アミューズメント, コラホール, カルチャーセンター, 金融機関, その他, 無回答

Table with columns: C-Xに欲しいタウン施設 (H18, 増減), ゆとりある歩行者空間, かつろけるボウリング場, まちかど音楽アジ, イベント広場, 駐車場, 自転車駐輪場, 展示場, 幼児用遊戯施設, ガーデニング・DIY, 高級専門店, その他

Table with columns: 希望イベント (H13, H18, 増減), 季節ごとのイベント, ポイントカード, 定例売り出し, 市(朝・夕・夜)開催, 旅行招待会, 宅配サービス, 食事招待会, その他, 無回答

【 将来の街のイメージ 】

Table with columns: 日常買物に便利な街 (H13, H18, 増減), 高齢者の安心な街, 商品の安い街, 近代的デザインの街, 下町ムードの街, ファッション性の高い街, 高級品・専門品の街, 若者中心の街, 無回答